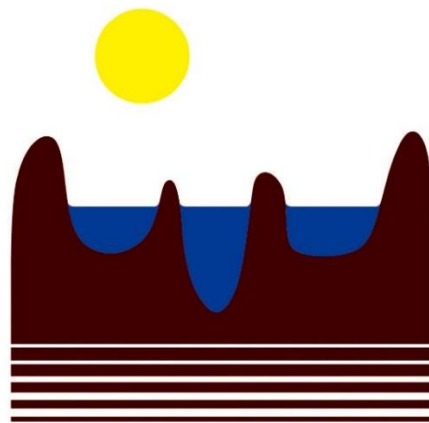


令和8年度 定時総会



**TOWADA
TRAVEL**

日 時 令和8年6月29日（月）午後3時～

場 所 十和田市地域交流センターとわふる 大中ギャラリー

一般社団法人 十和田奥入瀬観光機構

次 第

1 開 会

2 来賓祝辞 十和田市長 櫻田 百合子 様 (公社)青森県観光国際交流機構 専務理事 松尾 英輔 様

3 主催者挨拶 (一社)十和田奥入瀬観光機構 理事長 岩間 恵美郎

4 議事録署名人選出

5 議 事

報告第1号 新入会員の報告について

議案第1号 令和7年度事業報告承認の件

議案第2号 令和7年度事業決算承認の件

議案第3号 令和8年度事業計画(案)承認の件

議案第4号 令和8年度事業予算(案)承認の件

議案第5号 令和9年度暫定事業計画(案)及び
暫定事業予算(案)承認の件

議案第6号 役員改選の件

6 そ の 他

退会報告について

7 閉 会

報告第1号 新入会員の報告について

会員の入会について（令和7年6月28日～令和8年6月29日加入）

	事業所名等	代表者	所在地	業種
1	中村 あずみ	中村 あずみ	十和田市東五番町	観光事業
2	PlusValue株式会社	瓜田 健太郎	十和田市稲生町	飲食関係
3	合同会社丸哲	下山 美穂子	十和田市奥瀬字十和田湖畔休屋	飲食関係
4	青森大学観光文化研究センター	佐々木 豊志	青森市幸畑	その他
5	有限会社レストランやすみや	中島 龍二	十和田市奥瀬字十和田湖畔休屋	飲食関係

（敬称・役職名等略）

（一社）十和田奥入瀬観光機構 会員の構成（令和8年6月29日現在）

宿泊関係	18	うち、 地域内に事業所を有する者・・・165件 それ以外の者・・・24件 ※地域内とは、十和田市、三沢市、 上北郡、小坂町を指す
運輸・交通関係	8	
観光事業（施設、体験、旅行等）	18	
物産関係	46	
飲食関係	31	
産業団体	3	
その他（金融、建設、印刷・広告代理、 卸小売、商店街、燃料、各種サービス 等）	65	
計	189	



議案第1号 令和7年度事業報告（案）承認の件

(一社)十和田奥入瀬観光機構 令和7年度事業報告書

KPI測定①

主要KPI

観光地域づくりの成果を把握するため、「旅行消費額」「宿泊者数」「来訪者満足度」の3項目を主要KPIとして継続計測している。

令和7年度は、調査精度向上による実態把握を進めるとともに、インバウンド増加や宿泊需要の変化など、観光動向の変化が見られた。高い満足度を維持しながら、消費拡大につなげることが今後の課題である。

	単位	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	目標値 (5ヵ年)
旅行消費額 1人当たり	円	26,623	23,050	23,459	21,646	26,111	31,092	24,105 (39,831)	35,000
延べ宿泊者数	人泊	331,881 (66,930)	216,599 (10,919)	195,387 (266)	271,670 (4,910)	304,782 (53,048)	310,957 (71,278)	308,691 (83,730)	332,000 (74,000)
来訪者満足度	%	83.9 (85.7)	90.4 (-)	90.6 (-)	94.2 (-)	95.2 (-)	97.6 (93.3)	96.4 (100.0)	95.0 (95.0)

【1人あたりの旅行消費額】

前年度比で減少したが、R6年度は調査地点や時期の偏りにより高めに出ていた可能性がある。R7年度はその偏りを改善する施策を講じ、より実態に近い数値となったと考えられる。なお、インバウンドは国内客より高い消費傾向が確認されている。

【宿泊者数】

全体では減少しているが、大規模宿泊施設の稼働変動の影響が大きい。一方でインバウンドは増加し、中小宿泊施設でも増加傾向が見られることから、宿泊需要自体は拡大していると評価できる。

【来訪者満足度】

前年度から微減したものの、目標値を上回る高水準を維持している。引き続き、満足度を維持しつつ来訪者増加と消費拡大につなげる施策が重要である。

KPI測定②

十和田市観光戦略 参考指標

主要KPIを補完する指標として、「リピーター率」「連泊率」「推奨度（NPS）」を計測している。令和7年度は、新規来訪者やインバウンドの増加による来訪構造の変化が見られる一方、本市観光への評価自体は高水準を維持している。今後は周遊性や滞在価値を高め、再訪・連泊につなげる取組が重要となる。

	単位	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
リピーター率	%	45.0	56.2	75.5	64.1	61.1	59.8	53.3 (22.5)
連泊率 (十和田宿泊者ベース)	%	－	－	－	－	－	－	33.3 (45.0)
推奨度 NPS	－	－	－	－	－	－	－	23.7 (57.0)

【リピーター率】

53.3%となり前年から減少したものの、引き続き半数を超える水準を維持。インバウンドの増加により構成比が変化した影響や、新規来訪者の獲得が進んでいると思料。今後はリピーターの維持と新規顧客の獲得の両立が重要。本指標は単体で評価するものではないため、十和田市観光戦略上ではKPIから参考指標に変更した。

【連泊率（十和田宿泊者ベース）】 令和7年から計測

連泊率は33.3%となり、十和田市内宿泊者の約3割が連泊している状況である。一方で、十和田市の観光資源はアートと自然が点在しており、十和田湖・奥入瀬溪流・中心市街地に分散していることから、周遊性を高めることで連泊を促進できる余地がある。

【推奨度】 令和7年から計測

23.8は観光地NPSとしては高い評価水準にある。一方で、景勝地の評価が高いことが全体を押し上げている傾向が見られる（来訪者アンケート参照）。今後は訪問先や動態ごとに分析を行い、面的に推奨度を高めていくことが必要である。

DMO形成・確立計画 参考指標

DMO形成・確立計画では、観光面だけでなく、市民意識や地域への波及も含めた視点で指標を設定している。

令和7年度は、持続可能な観光に対する住民満足度が引き続き高水準を維持した一方、宿泊旅行者ベースでの連泊率は低水準となった。今後は市民理解の醸成とあわせ、地域内滞在を促進する取組が求められる。

（前頁の参考指標も、形成・確立計画の参考指標に含まれている）

形成・確立計画の 参考指標	単位	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
持続的な観光に対する 住民満足度	%	-	-	81.1	76.2	74.7	79.8	78.2
連泊率 (宿泊旅行者ベース)	%	-	-	-	-	-	-	17.3 (24.6)

【持続的な観光に対する住民満足度】

前年度から微減したものの高水準を維持している。令和7年は評価手法の見直しにより、より実態に即した結果となっている点に留意が必要である。

なお、その要素別に見ると、観光地の魅力度や観光産業の重要性に対する認識は高い一方、関与意向や将来の就業意識は相対的に低く、今後は市民の主体的な関わりを促進する取組が課題である。（P12 市民意識調査参照）。

【連泊率（宿泊宿泊者ベース）】 令和7年から計測

宿泊旅行者全体に占める十和田での連泊率は17.3%にとどまり、相対的に低い水準となっている。このことから、十和田市を拠点とした滞在よりも、周辺地域を含めた広域周遊の中で訪問されている傾向がうかがえる。今後は十和田市内での滞在を促進する取組が求められる。

戦略的観光地域づくり推進事業__マーケティング関連事業

(1) 来訪者ヒアリング調査①

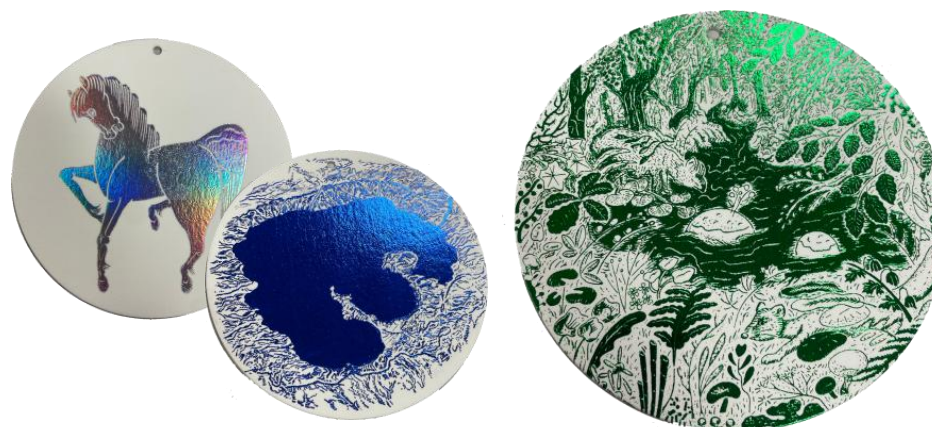
ア 概要

QRアンケートを通年で実施し、観光施策立案および効果測定に必要な動態データ（旅行消費額、満足度等）を収集している。継続的に課題であったデータの「確からしさ」を向上させるため、直近2年間で調査の内製化、収集手法の改善、設問の見直しを実施した。その結果、R7年度は過去最多の回答数を確保し、より実態に即した有用なデータの取得につながった。

イ 収集方法（収集場所）

- ・名刺サイズフライヤー（観光案内所）
- ・コースター型フライヤー（宿泊施設、飲食店）
- ・イベント等でのインセンティブ付配布。

コースター型フライヤーは一定の効果が確認できたため、奥入瀬溪流モチーフを新規制作しR8年度配布開始。



「馬」と「十和田湖」モチーフ

「奥入瀬溪流」モチーフ

ウ 集計実績

収集方法の改善により、一定のクロス集計が可能な回答数を確保した。外国人回答数、月次回答数の平準化については引き続き改善の余地がある。

回収N数	R5年度	R6年度	R7年度
合計	877	1,132	2,070
日本人	869	1,006	1,881
外国人	17	109	189



上：インバウンド用フライヤー
下：国内旅行者用フライヤー



冬物語は出店者と連携

戦略的観光地域づくり推進事業__マーケティング関連事業

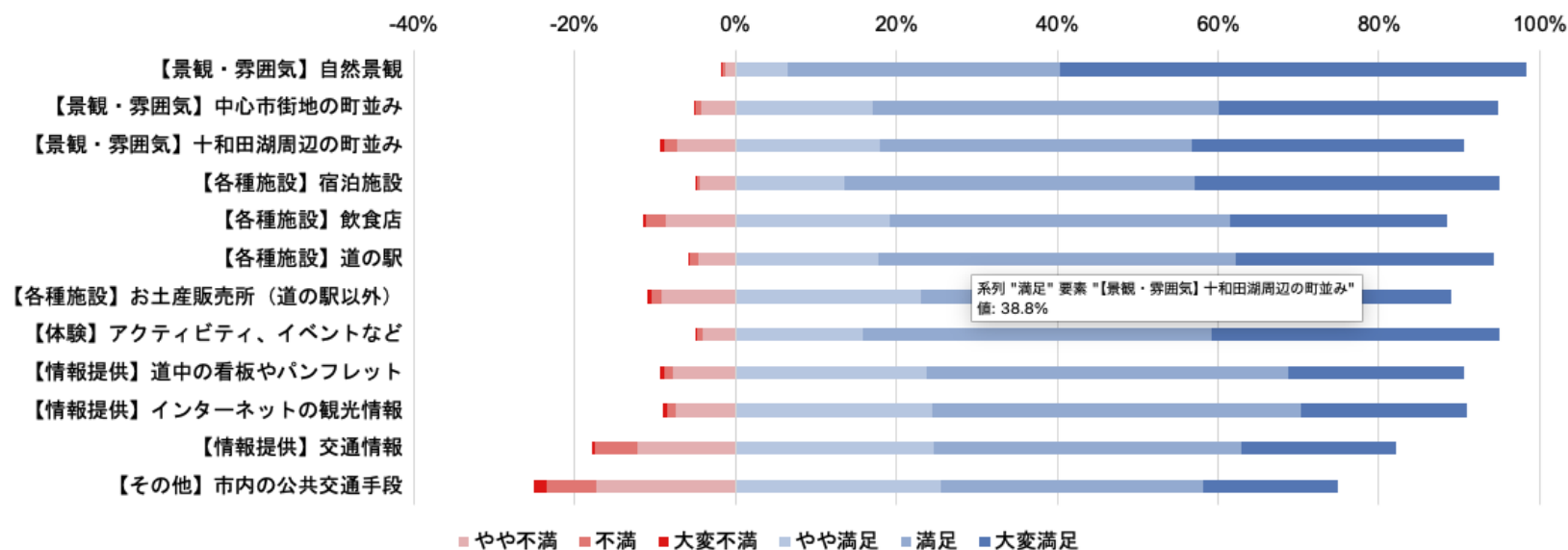
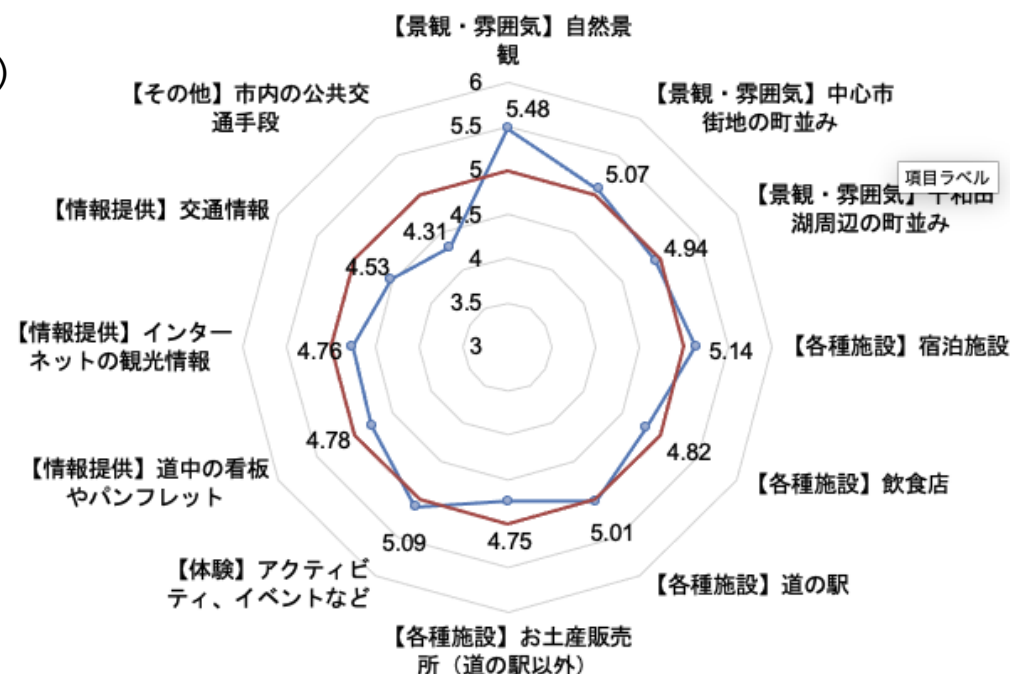
(1) 来訪者ヒアリング調査③ (アンケート結果一部抜粋)

イ 満足度

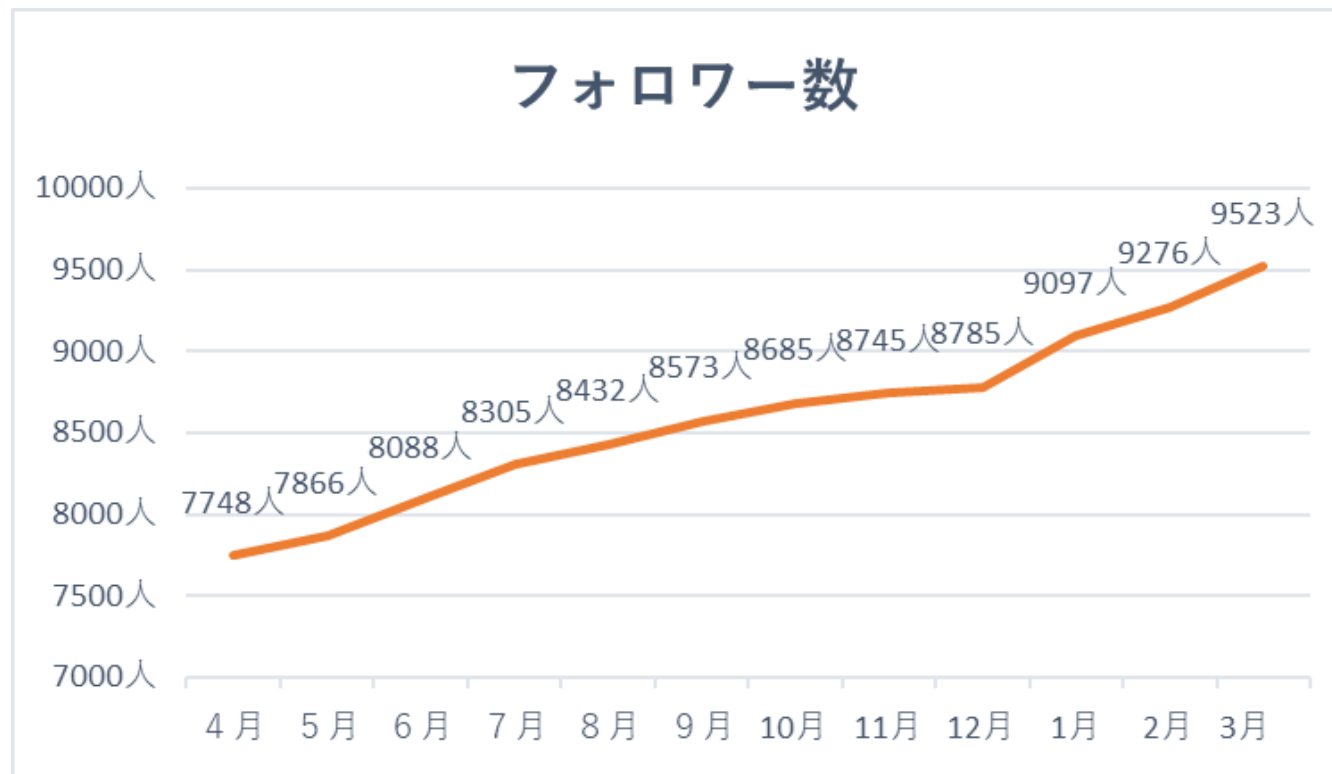
(Q: おける各項目の満足度をお聞かせください)

自然景観に関する満足度は非常に高く、本市の強みが明確に表れている。一方で、飲食や土産販売(道の駅以外)、情報提供(現地・オンライン)は相対的に評価が低く、観光消費や満足度向上に課題が見られる。

特に公共交通およびその情報提供の満足度は低水準にとどまっており、周遊環境の改善が必要。強みである景観に依存するだけでなく、食・物販・情報・交通を一体的に強化し、観光体験全体の質向上につなげていく必要がある。



オ SNSのインプレフォロワー/Instagramの広告運用



R7年度は、**1775人増加**

ターゲットは、青森県全体、20～40代一人旅、dinks、50～70代夫婦
発信内容：十和田市で行われるイベントやDMO主催のツアーやセミナー、
観光情報等

- ・フォロワーが一番増えた月は**12月**で、**312人増**。投稿数は、7件。
- ・**リーチ数**は2月が最多で**11.8万人**の方に見られている。
「水×アート」のツアーを宣伝広告したのが増えた要因と思われる。
- ・R8年度はフォロワー数、**12,000人**を**目標**に需要のある情報発信を目指す。



R7. 2. 13投稿

※リーチ数とは、投稿を閲覧した人の数。同じ人が何度見ても1

(6) 市民アンケート等による市民の観光意識調査

ア 概要

これまでは、市民が参加するイベント（春まつり、秋まつり、現代美術館市民デー等）にて対面でアンケート回答を依頼する形式で実施。回答者属性や内容に偏りが生じることが課題となっていた。この課題を改善するため、**今年度は市公式LINEを活用した一斉配信による調査手法へ変更**した。その結果、**昨年度を上回る回答数（N数）を確保するとともに、年代・属性のバランスが取れたデータを回収**することができた。

イ 収集方法とねらい

前述の通り、幅広い層にアプローチできるよう市公式LINEを活用し、2/27(金) 3/8(日)に一斉配信を行った。また、**インセンティブを設定し、回答促進**。

インセンティブは、当機構会員の**商品および会員宿泊施設のペアチケット**を採用し、**会員商品の認知向上およびPR機会の創出、会員との関係強化並びに市民による域内観光の促進**を図っている。

ウ 結果

回答数718件(前年:322件 前年比223.0%)



(1) 観光パンフレット（外国語含む）の増刷およびデジタル化

ア 紙媒体パンフレット

旅マエ・旅ナカ情報として活用されるパンフレット類の増刷にあたって、新しく増えた観光スポットやコンテンツの追加、古い写真素材や情報の変更を中心に、「とわだ旅」「とわだ旅まっぷ」「奥入瀬風溪マップ」「開運+マップ」の改訂を行った。中では、「開運+マップ」の改訂は5年ぶりに行った。



パンフレット	改訂回数		増刷部数	
	令和7年	令和6年	令和7年	令和6年
とわだ旅	2	2	19,500	30,000
とわだ旅 英語版	1	0	7,000	0
とわだ旅 韓国語版	1	0	2,000	0
とわだ旅まっぷ	1	1	4,500	5,000
奥入瀬風溪マップ	1	1	40,000	40,000
開運+マップ	1	0	6,000	0

「とわだ旅」 デジタルブック	アクセス		ページビュー	
	令和7年	令和6年	令和7年	令和6年
日本語版	12,991	104	105,013	1,148
英語版	281	139	2,864	1,330
韓国語版	67	46	841	283
中国語繁体字版	413	0	3,095	0
中国語簡体字版	191	0	722	0

イ デジタルパンフレット

当機構HPに公開している紙媒体パンフレットのデジタル版は改訂の都度に更新。DX推進を図り、観光案内所やイベント現場での閲覧用QRコードの掲示により、デジタル版のPRを強化しながら紙媒体の配布を減らして、発行部数規模縮小に力を注いだ。

(2) ポスター・パンフレット等の作成及び発送管理

ア ポスターの作成

十和田市の潜在的な魅力をPRするべく「飾らない十和田」プロジェクトとして、十和田市の日常風景を切りとったポスターを制作。詳細はP22を参照。

イ パンフレットの発送管理

十和田市への旅行意欲を促し、消費額の拡大、滞在時間の延長、再訪者の獲得に繋げることを目的として、当機構発行のパンフレット類を中心に取り扱い、県内外の観光施設・旅行会社や個人の観光客に郵送などの手段で配布した。

パンフレット (当機構発行)	配布部数		発送依頼対応件数	
	令和7年	令和6年	令和7年	令和6年
とわだ旅	23,629	22,835	460	501
とわだ旅 英語版	3,576	2,537	39	33
とわだ旅 韓国語版	213	398	6	15
とわだ旅 中国語繁体字版	2,335	424	17	7
とわだ旅 中国語簡体字版	650	20	6	1
とわだ旅まっぷ	2,818	4,472	101	96
奥入瀬風溪マップ	39,477	36,702	318	294
開運+マップ	3,314	46	94	30

(6) プロモーション活動①

ア 「飾らない十和田」事業概要

十和田市の観光資源の多様化を図るため、日常の風景や人の営みを新たな観光資源として捉え直し、市内各所の多様な魅力を発信するプロモーション事業。

イ 事業の目的

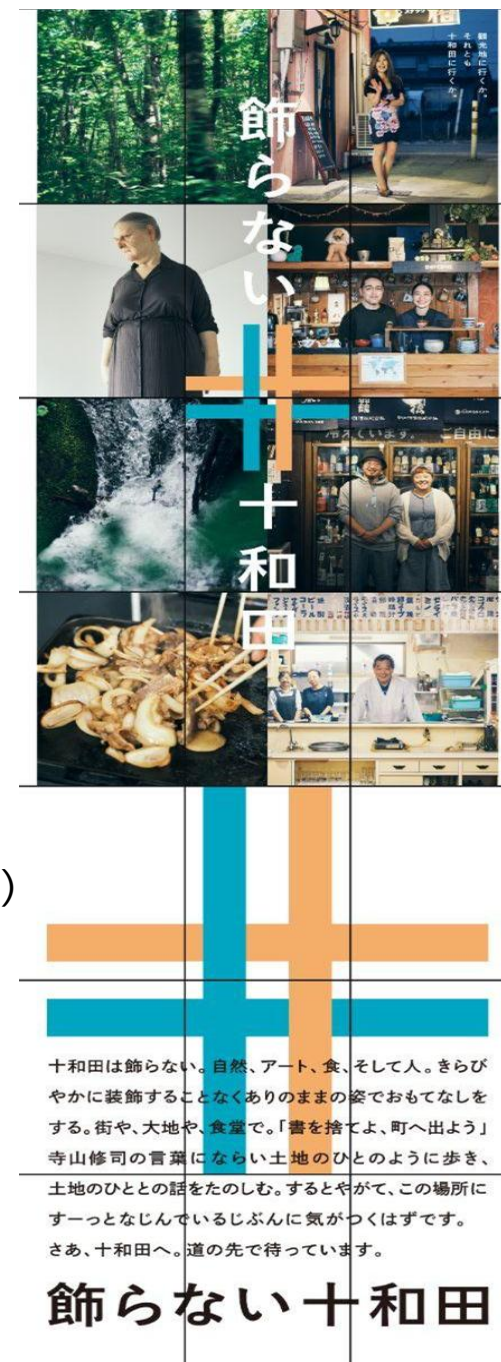
- ・観光資源の多様化（従来資源の補完）
- ・市民の地域認識の向上（シビックプライド醸成）
- ・市内回遊の促進

ウ R7年度事業内容

- ・広報ポスター（25種類）の制作
- ・青森県内および仙台駅・東京駅バス待合所でのポスター掲出
- ・展示会「飾らない十和田を飾る展」の開催（計2回：市街地・十和田湖）
- ・SNS（Instagram・note）を活用した発信
- ・SNS（Instagram）を活用した参加型キャンペーンの実施

エ 今後の展開

- ・継続的なプロモーション展開（3～5年を想定）
- ・東京での展示会開催
- ・SNS企画の強化による発信拡大



(6) プロモーション活動②

オ 成果

ブレーン掲載

ブレーン11月号にて「地域の広告&プロジェクト」で「飾らない十和田」取材&紹介(1ページ) 詳細は雑誌参照

ブレーンとは？

株式会社宣伝会議が発行する広告・広報・クリエイティブ分野に特化した昭和40年から続く歴史ある専門情報雑誌。優れた広告・広報活動の事例や最新のマーケティング手法が毎号特集されており、他自治体や企業の先進事例を学ぶ貴重な情報源として、多くの方に活用されている。



青森県知事のYouTube出演 (2025年12月2日配信)

十和田市街地を町歩きするというテーマで、美術館のガイドと散策。「飾らない十和田」でも取り上げたスポットに立ち寄るなど、市街地の魅力をPRした。



青森県知事のA-Tube

@A-Tube_AomoriPref・チャンネル登録者数 1.34万人・285本の動画

青森県知事 宮下宗一郎が、青森県政の今を発信！...さらに表示

チャンネル登録

登録者数

1.34万人 (撮影時10月)

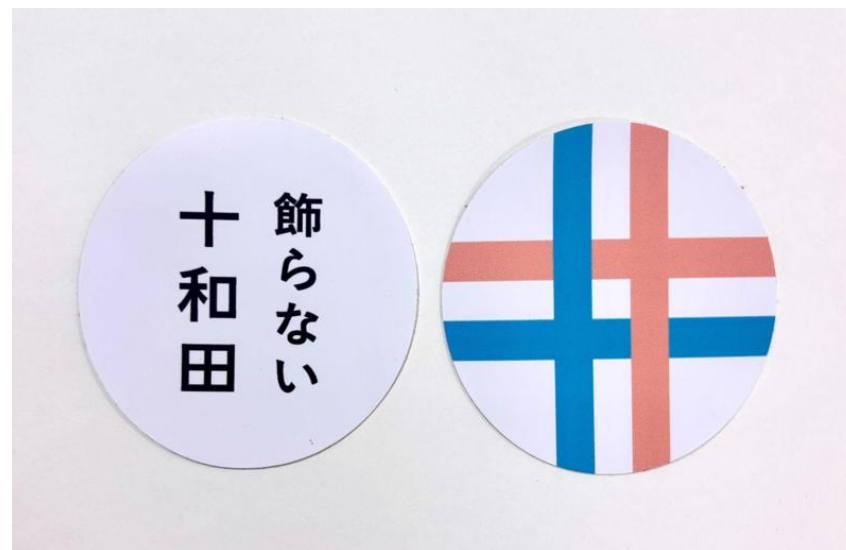


(10) 観光PRグッズ企画・作成

『飾らない十和田を飾る展』でグッズを3種類作成。
飾らない十和田を象徴とする十字マークがついた缶バッジとピンバッジ、ステッカー。
さらにステッカーは「飾らない十和田」と書かれたパターンも作成。
冬物語の会場内で開催された展示会では、これらをガチャガチャとして設置し1回¥500で販売を行った。
お土産としても購入する方もいた。



← 設置会場



← ステッカー2種類



← 缶バッジ



← ピンバッジ

(1) 新規旅行商品の造成（継続事業の増進策含む）・造成支援業務②

イ イングリッシュサマーキャンプ in 十和田湖

昨年度からの継続コンテンツ。今年度は十和田市内にて英語教室、学習塾を運営するイッティージャパン株式会社、CKCネットワーク株式会社の協力のもと開催した。

目的

十和田湖畔での自然体験を通じ、学校・塾以外の場で実践的な英語に触れる機会を提供することで英語への心理的ハードルを下げ、「英語を学ぶ」から「英語で学ぶ」への意識転換を促す。また、地元の自然資源の価値に対する理解と誇りを育むことを目指す。

ターゲット

- ・十和田市や近隣市町村在住の小学校低～中学年の児童の保護者
- ・英語学習への関心が高く、子どもへの学びにはお金を惜しまない夫婦

価格 子どもひとりあたり 12,000円

成果と反省

一般参加者：12名

保護者アンケート結果：

・参加児童、保護者共に、「満足」「どちらかというと満足」を合わせた満足度が100%となった。参加させて良かった点としては、「カヌーなどのアクティビティ体験」が挙げられ、次点では「英語ネイティブと楽しく英語を学べる校外学習」「自然の中で行う野外体験」となった。実施中に「またカヌーをやりに来たい」と発言する児童もあり、シビックプライド醸成に一定の効果があったと考えられる。

・宿泊を伴うサマーキャンプ開催については「参加させたい」と回答した保護者の回答が7件中5件あり、次回以降は宿泊を伴う開催も検討する。



(1) 新規旅行商品の造成（継続事業の増進策含む）・造成支援業務④

オ Earth on Towada 奥入瀬を巡る水とアートのストーリー

十和田市現代美術館の四方館長をストーリーテラーとし、十和田のキラコンテンツである「アート」と「自然」をつなぐツアーを造成した。R6年度に実施した「とわだ夜さんぽ」をベースに、より高付加価値な体験型コンテンツへの発展を目指し実施した。

目的

- ・十和田市の観光戦略「自然とアートを核に稼いで潤う」を軸にツアーを造成し、代表的な観光体験の一つとしての確立を目指す。
- ・市街地と奥入瀬・十和田湖エリアの周遊を促進するとともに冬季における観光需要の創出を図る。

ターゲット

年齢や属性ではなく価値観を中心に定義。

- ・アートや文化的体験への関心が高く、体験価値への自己投資を惜しまない層。
- ・一人旅・少人数旅志向で、人と違う体験や感性を刺激する体験を求める感度の高い旅行者(主に関東圏在住の20～40代を想定)

日程 2月11日(水・祝) 2月22日(日) 計2回実施

価格 おとな1名あたり15,000円(税込)

行程 AM現代美術館館内ツアー ⇒ 十和田市の事業者「ARCO」

オリジナルランチ⇒PM奥入瀬溪流 氷瀑などを鑑賞

成果と反省

2日間合計 一般参加7名・招待12名 計19名(定員30名)

・本ツアーを主目的とした三重県や神奈川県からの参加もあった。想定したターゲットと企画意図が繋がった結果と考える。

・販売期間の短さなどの課題も見られたことから、これらの改善を図りつつ、来年度はグリーンシーズンでの横展開、ランチ内容の強化・宿泊事業者との連携による更なる高付加価値化を目指す。



(1) 新規旅行商品の造成（継続事業の増進策含む）・造成支援業務⑥

キ 冬季アドベンチャーツーリズム促進

冬季の収益化と広域周遊を目的とした、八甲田・十和田エリアを巡る欧米豪FIT層向け「高付加価値型・長期滞在商品」の開発。モニターツアーを実施し、来年度に一般発売を目指す。

目的

- ・ 冬季の収益柱の構築、および高単価・高付加価値商品の継続的な提供。
- ・ 青森十和田間のルート構築による広域周遊の促進。

ターゲット

- ・ 欧米豪在住の30～40代FIT層（カップル・友人）。
- ・ 1～2週間の長期休暇で日本を訪れる、冒険心豊かなアクティビティ志向層。

モニターツアー日程・行程

日程： 2月8日～12日（4泊5日）

行程： 八甲田・十和田エリアでのスノーアクティビティ、地元スーパーでの買い物、温泉等。

想定価格 大人1名あたり 50万円～（オールインクルーシブ形式を検討）。

モニターツアー参加者

40代男性（UK）・20代男性（Sw）・20代女性（US） 計3名

50万円という価格に対し、欧米豪層からは「リーズナブル」との高評価。
日常的な買い物や試飲など、住民と同じ目線の体験が強い満足度を生んだ。

改善点

- ・ 毎日の転泊は疲弊を招くため、連泊を取り入れた「リゾートステイ」への移行。
- ・ 行程の詰め込みを避け、フリータイムや選択可能なオプションツアーの導入。
- ・ 天候に左右される屋外アクティビティに対し、ガイドが柔軟に行程変更できる体制の構築。



(3) 新グルメ「十和田ちゃんこ（仮称）」開発・普及事業

【目的】

十和田市は豊富な農畜産物、屋外相撲場、そして市出身の関取の存在など、食文化と相撲文化」が共存する独自の地域資源を有している。一方で、既に全国的な知名度を獲得したメニューに続く新たな地域グルメの創出が求められている。本事業では、十和田市産食材を活用し、相撲文化と融合させた「十和田ちゃんこ（仮称）」を開発・普及することで、以下の効果を目指す。

- ・ 新たなご当地グルメの創出・誘客の強化、連泊の推進・市内飲食店の活性化・地域ブランド価値の向上
- ・ 域内調達率の向上（十和田産品のブランド化及び魅力向上）

■取組①

▶十和田産品視察

日時：令和8年3月16日（月）10時～

場所：かだーれ、道の駅とわだ

メンバー：菅原晴広氏（元関取「鷲登」）
佐藤和則氏（株）JTB青森支店
富岡氏（JA十和田おいらせ）
太田氏（株）産直とわだ

内容：ちゃんこの監修をお願いしている菅原氏に十和田市で生産されている野菜を実際にみていただき野菜の特徴、収穫時期、生産量等の説明を受けた



■取組②

▶菅原氏ちゃんこ試食会及び上北農産加工訪問

日時：令和8年3月30日（月）10時～

場所：十和田市民交流プラザトワーレキッチンスタジオ、(株)上北農産加工

メンバー：菅原晴広氏（元関取「鷲登」）
佐藤和則氏（株）JTB青森支店

内容：トワーレのキッチンにて菅原氏のお店（ちゃんこ太五郎）の味を試食。その後、上北農産加工を訪問し、今回開発するちゃんこのデフォルトとなるスープの共同開発の相談をした



(2) 観光人材育成及び確保①-1

ア ガチCanva講座

地域事業者サポートの一環として、Canva講座を初開催。各事業者の発信力強化の底上げを図る。Canva講座の多くが、基本操作説明で終わるが、「どのように仕事に活かすか？」で悩む事業者様が多い。そのため少数精鋭で実践的な内容とした。

目的

- ・地域事業者が、自らの手で発信することで地域の情報発信力 向上
- ・持続的な情報発信の文化を醸成することで観光客・市民の満足度向上

ターゲット

- ・十和田市内の飲食店・小売・体験業・観光業などの事業者。
- ・自身でイベント・店舗運営をしており、観光客・地元市民への情報発信の必要性は感じているが、何をすればいいかわからない層。

開催日 1月22日(木)・1月29日(木) 市内カフェ「1454」にて実施

講師

出貝 智子氏 青森県 階上町在住。

- ・デザイナー/グラフィックレコーダー
- ・県内唯一のCanva公式クリエイター
- ・自身もご夫婦で階上町でハンバーガーショップを経営しており地域事業者との親和性がある。



講習内容

- ・Canva操作 中級編テンプレートのカスタマイズ、リサイズなど
- ・情報設計及びチラシ制作
お客様に必要な情報を整理し、実際にチラシを制作する



【参考】Canvaとは？
世界中で使われているオンラインデザインツール(月間ユーザー:約2億6千万人)
デザイナーでなくても、専門ソフトなしでチラシ・SNS画像・プレゼン資料などを簡単に作成可能。無料の範囲でかなり活用でき、仕事や事業等での利用シーンが増加している(当機構でも多数利用)

(3) シビックプライドを醸成する取り組み 教育機関との連携①-1

シビックプライド醸成、DMOの認知拡大を目的として、県内の教育機関との連携を強化。年間を通して各テーマに対する講義・アドバイザリーのほか、テーマによっては会員や十和田市事業者との橋渡しを行い、生徒・事業者間の相互理解を通じた地域社会の発展や観光地域づくりに貢献する。

ア 青森大学

総合経営学部約70名に対して、DMOの役割や、マーケティングの重要性について実データを用いたワークも織り交ぜて講義した。振り返りでは、マーケティングの重要性は元より、十和田を知るきっかけになったという声も多く見られた。



イ 三本木農業恵拓高校

探求学習を包括的にサポート。発表会への参加などを通じ、特に観光やまちづくりのテーマに対しアドバイザリを実施

- ①台湾交流事業において、繁体字パンフレット等販促品を提供。
- ②SNSでの販促等、学生にとって身近な話題に触れながらマーケティングやDMO、十和田市の観光について講義。
- ③「外国人観光客のマナー」「外国人観光客の避難」に関するインタビュー対応。
 - 外国人向け防災ポスターへ記載の中国語を監修。作成したポスターは、AST・溪流館に取付。
 - 12月開催「マイプロジェクトアワード青森県summit2025」に参加
- ④十和田火山調査(2年生 佐々木さん)
 - 火山の成り立ちだけでなく観光客や住民などの危機意識について調査。
 - 「中高生探究コンテスト」・「SDG's 探究アワード2025」に参加



(3) シビックプライドを醸成する取り組み 教育機関との連携①-2

ウ 三本木付属中学校

令和5年度教育旅行誘致事業にて制作した学習用冊子「奥入瀬は不思議がいっぱい」を活用し、奥入瀬の概要と現場での苔観察を実施。NPO奥入瀬自然観光資源研究会に所属の伊藤宏氏が講師となり、探求型学習の要素を取り入れたプログラムにより、生徒の地域理解がより深まった。



「地域の課題に、高校生が挑む」三本木高校が飲食店151Aを支援！十和田市DMOがつなぐ実践的学びと地域支援

エ 三本木高校

探究学習の各テーマに対してアドバイザリ実施。事業者連携の可能性について教員とも意見交換をした。十和田市民文化センターで開催された「上北・下北地区探求セミナー2025」のパネルディスカッションおよびワークショップにも参加。該当エリア内の高等学校全15校が参加するなか、DMOの取り組み紹介のほか、生徒からの質問へアドバイスをを行った、



©十和田奥入瀬観光機構

①SNSで地域活性化（2年生グループ）

市内飲食事業者「151A」や「もも太郎」がSNS運用に課題を感じていたため、両者を繋ぎ学生グループがSNSの運用支援をスタートした。

②英語教育（2年生グループ）

英語を使用しガイドを行う星野リゾート社員へ繋ぎ、社員に対する学生インタビューの機会を提供。

併せて、当機構スタッフが奥入瀬溪流でアンケート配布を実施。当該グループのほか1年生も併せて計18名、4班が同行し、インバウンドへのヒアリングやフィールドワークを実施した。

終了後、「授業で終わりにするのではなく継続して地域に貢献する活動にしたい」と声をかけてきた生徒の姿もあった。今後も持続的なサポートを実施する。



(3) インバウンド対応セミナーの実施 中国語講座

訪日外国人来訪者が国全体として増加傾向にあり、十和田市内においては特に中国、香港、台湾からの来訪者がインバウンド来訪者の8割を占める。個人での言語習得方法は多くあるが、DMOが主催することでその必要性を見出し、より深い学びへのきっかけを創出する。

ア 目的

- ・ 中華圏の文化理解を深め、ミスコミュニケーションを予防する。
- ・ 来訪者への接遇力を高め、来訪者満足度の向上に寄与する。

イ ターゲット

観光客と接する機会の多い宿泊事業者、ガイド、飲食店スタッフ等

ウ 開催日と講習内容

奥入瀬溪流館、十和田湖交流センターぱらっとにてそれぞれ2回ずつ実施

- | | |
|------------|--------------------|
| 9月18日・19日 | 基礎編：中国の文化理解と挨拶 |
| 11月27日・28日 | 実践編：飲食や観光の現場で使える表現 |
| 1月15日・16日 | 応用編：ロールプレイと全講座復習 |

エ 講師

山端美華氏

中国語ネイティブで、日本国内で講師や翻訳経験を持つ。
現役の通訳案内士として中華圏からの旅行客の案内もする。

オ 参加者数 基礎編18名・実践編10名・応用編7名

カ 参加者アンケート結果 満足度平均4.1（5段階中）

講習内容への満足度は高かったが、全3回を受講するモチベーションを維持できなかったことが課題。
修了時の特典やアウトプットの場の提供などを再考する必要がある。



冬の奥入瀬溪流ツアー企画・運営業務

(1) 事業およびツアー概要①

観光客が減少する冬季の観光振興対策として実施する「奥入瀬溪流ツアー」について、国内外の観光客を惹きつける魅力ある旅行商品として企画・運営し、冬季の観光振興による地域経済の活性化を図りつつ、気候変動による影響が見えやすい氷瀑を通じて、SDGsの視点から地域資源を捉えることを目的とする。

ア 催行期間

2025年12月19日（金）～2026年3月1日（日）のうち週末を中心に運行
※コースにより異なる。

イ ツアーコース

- Plan001 冬の奥入瀬氷瀑ナイトツアー（市街地・奥入瀬溪流温泉発着）
- Plan002 冬の奥入瀬ネイチャーガイドツアー（七戸十和田駅発着）
- Plan003 冬の奥入瀬氷瀑ナイトツアー（十和田湖発着）
- Plan004 十和田湖アクセスバス（市街地・奥入瀬溪流温泉発着）

ウ ツアー代金

ツアー001～003 年末年始、2月休前日をピークに変動制とする。

大人（中学生以上） 一人あたり 3,300円～4,400円（税込）

子ども（小学生以下） 一人あたり 1,650円～2,200円（税込）

未就学児無料／障がい者割適用者各半額

※代金に含むもの バス代、ガイド料、ライトカー運行料（002は除く）、
サービス料、諸税

十和田湖アクセスバス

全て、上記の半額

※代金に含むもの バス代、サービス料、諸税



冬の奥入瀬溪流ツアー企画・運営業務

(1) 事業およびツアー概要②

エ 宣伝情報発信

・宣伝物の刷新と世界観の追求

新コピー「コケも 音も 自分も」を設定。結氷した滝（氷瀑）という視覚的な象徴のみに留まらず、周囲の湧き水やしぶき氷、野生動物の足跡、静寂の中に響く音、そしてその空間に身を置く「自分自身」を含め、冬の奥入瀬を構成する万物に包まれる体験を言語化した。

・昼夜の二面性による相乗効果

ナイトツアーに加え、需要が伸長するデイトタイムツアーの露出を強化。対照的な魅力を並列して発信することで、双方への参加意欲を喚起し、滞在時間の延長と収益の最大化を狙う販促を展開した。

・Web戦略強化と回遊性の向上

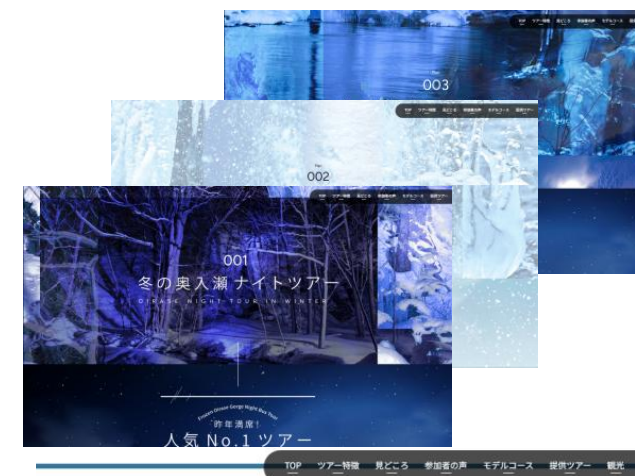
コース別LPを増設し、現代美術館や飲食店街、十和田湖冬物語と連動したモデルコースを掲載。地域回遊や地域内長期滞在に繋がるよう誘導した。

・インバウンド対応

日英二言語による情報発信体制を徹底。急増するインバウンド層の利便性と訴求力を向上させ、グローバルな集客基盤を構築した。

オ 他社メディアとの連携

メディア媒体露出 97件（昨年度126件） 前年比76.9%



遊休不動産活用

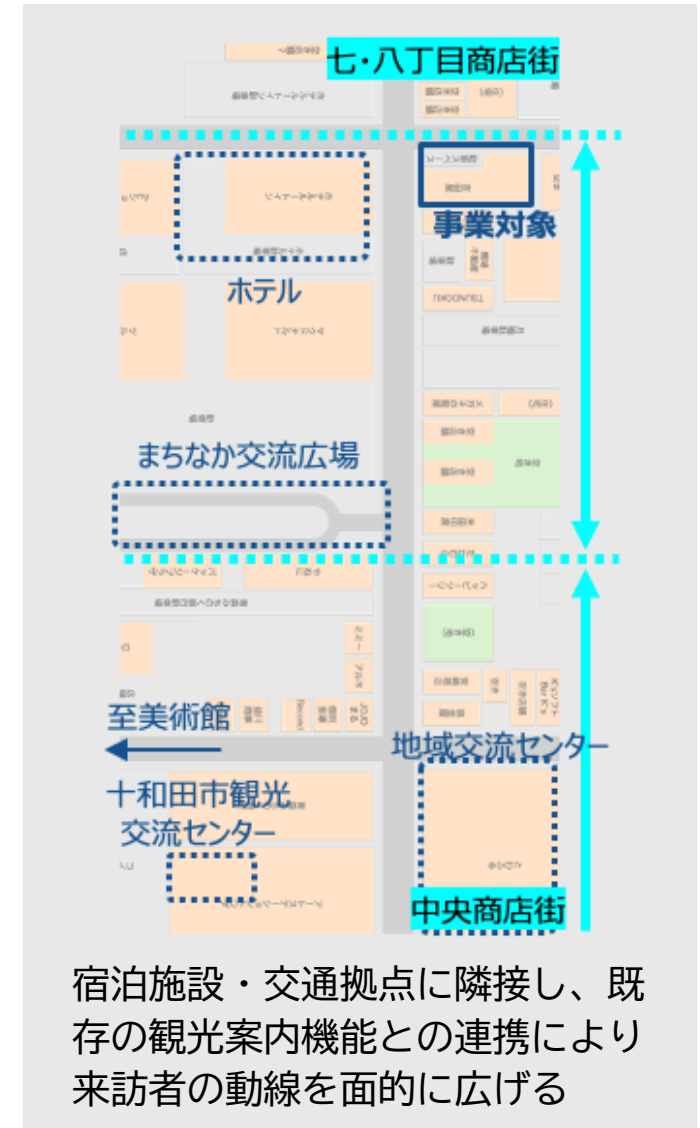
(1) 課題認識

中心市街地では、来訪者訪問先は美術館等の一部施設に偏在するなど、滞在および回遊が十分に生まれていなかったほか、商店街では空き店舗・空き地の増加が進行し、エリア全体の賑わい低下が課題として顕在化していた。

(2) 事業目的

空き店舗を活用した交流・情報発信拠点を整備し、来訪者が気軽に立ち寄り滞在できる空間と、地域の魅力を発信する機能を備え、**周辺商店街への回遊**を促すことを目的とする。

さらにチャレンジスペースを設置し、地域での新たな事業展開を志向する事業者の参入を促進することで、**関係人口の創出**および**エリアの活性化**を図りながら、区画転貸による収益事業化を目指す。



宿泊施設・交通拠点に隣接し、既存の観光案内機能との連携により来訪者の動線を面的に広げる

遊休不動産活用

【着手前】2026.1.1時点

オーナー様と賃貸契約を開始。職員自ら清掃・片付けをしながら、安全管理上の必要最低限の整備を開始。



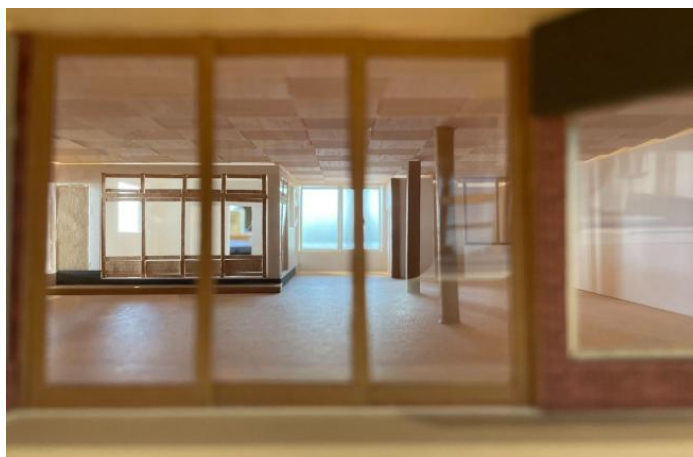
【現状（途中）】2026.5.10時点

十和田まちなか夜市と連携しながら試験的に一時開放。運用課題や需要を探りながら将来像を具体化する。

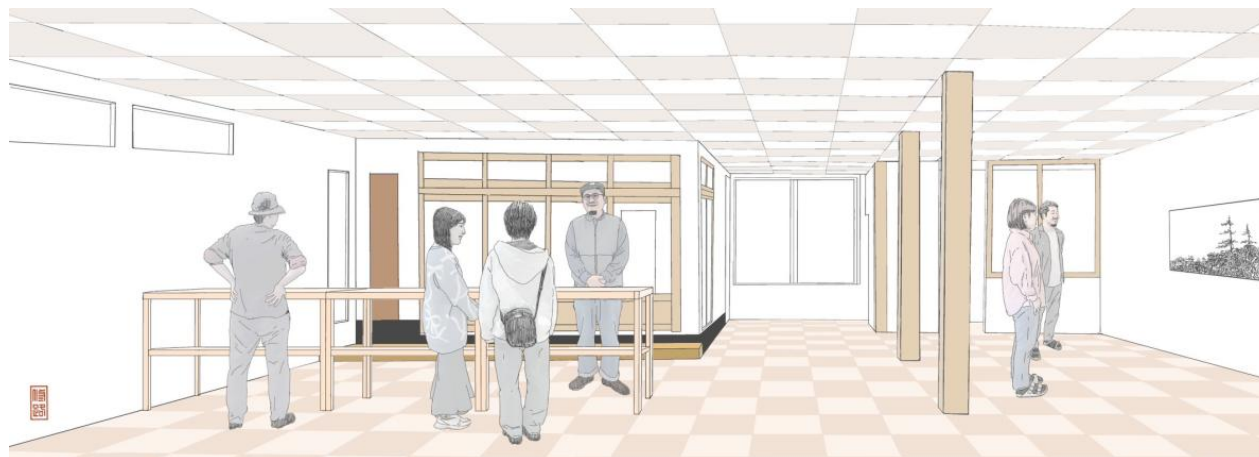


【将来イメージ】2026.12予定

観光庁補助金を申請。機構会員のWAA様やアーティスト山本修路様と連携し年度内オープンを目指す。



完成イメージ：WAA作成模型



完成イメージ：山本修路氏スケッチ

理事長及び副理事長の業務執行状況の報告（定款第２７条４項）

No.	日付	行事及び会議名	開催場所	出席者名
1	2025/6/6	南部裂織保存会創立５０周年記念作品展	十和田市民文化センター	櫻田副理事長
2	2025/6/23	（公社）青森県観光国際交流機構定時総会及び懇親会	ホテル青森	岩間理事長
3	2025/6/10	日本商工会議所第２３回観光・運営合同委員会	新丸ビル	櫻田副理事長
4	2025/6/19	第１回太素顕彰会定期総会	十和田商工会館	岩間理事長
5	2025/6/24	（公社）青森県物産振興協会第１回理事会及び通常総会	ホテル青森	櫻田副理事長
6	2025/6/27	とわだ産品販売戦略会議	十和田市役所	岩間理事長
7	2025/7/16	第１回十和田市総合計画審議会	十和田市役所	岩間理事長
8	2025/7/23	第８３回十和田心交会	十和田シティホテル	岩間理事長
9	2025/7/24	十和田地区暴力追放推進協議会理事会・総会	サン・ロイヤルとわだ	岩間理事長
10	2025/7/29	令和７年度第１回奥入瀬溪流工コソーリズムプロジェクト実行委員会	十和田市役所	岩間理事長
11	2025/8/8	十和田青友会主催納涼パーティー	十和田市相撲場	岩間理事長
12	2025/8/14	十和田市夏まつり第68回花火大会	十和田市陸上競技場	岩間理事長
13	2025/9/6	十和田市秋まつり中日賞状授与式	十和田市中央駐車場	岩間理事長
14	2025/9/22	令和７年度第２回奥入瀬溪流工コソーリズムプロジェクト実行委員会	十和田市役所	岩間理事長
15	2025/9/30	第１回十和田湖１０００年会議	十和田ビジターセンター	岩間理事長
16	2025/10/7	（一社）十和田奥入瀬観光機構第３回理事会に係る事前審議会	十和田商工会館	岩間理事長・櫻田副理事長・斎藤副理事長・畠山監事・木村監事
17	2025/10/5	第３０回駒街道マラソン大会開会式	十和田市陸上競技場	櫻田副理事長
18	2025/11/28	（公社）青森県物産振興協会第２回理事会	青森商工会議所会館	櫻田副理事長
19	2025/11/29	桜田ゆりこ後援会新組織会	JA十和田おいらせ本店	岩間理事長
20	2025/12/14	第９回桜流鎬馬フォトコンテスト表彰式	十和田商工会館	岩間理事長
21	2025/12/26	奥入瀬溪流温泉スキー場安全祈願祭	奥入瀬溪流温泉スキー場	岩間理事長
22	2026/1/5	十和田市新年祝賀会	サン・ロイヤルとわだ	岩間理事長
23	2026/1/21	第２回十和田市総合計画審議会	十和田市役所	岩間理事長
24	2026/2/12	（一財）自然公園財団十和田地区連絡協議会	十和田ビジターセンター	岩間理事長
25	2026/2/17	第２回十和田湖１０００年会議	十和田ビジターセンター	岩間理事長
26	2026/2/18	２０２６とわだ雪見ラリー出発式	十和田商工会館	岩間理事長
27	2026/2/27	令和７年度第３回奥入瀬溪流工コソーリズムプロジェクト実行委員会	十和田市役所	岩間理事長
28	2026/2/28	十和田湖四季写真コンテスト表彰式	十和田ビジターセンター	岩間理事長

議案第2号 令和7年度事業決算（案）承認の件
令和7年度収支決算（案）を次のとおりとし、承認を求める。

令和7年度事業決算書（正味財産増減額）
令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位：円)

科 目	実施事業等会計			収益事業会計			法人会計			合計		
	観光振興事業			予算額	決算額	増減	予算額	決算額	増減	予算額	決算額	増減
	予算額	決算額	増減									
I 一般正味財産増減の部												
1. 経常増減の部												
(1) 経常収益												
①受取会費	0	0	0	0	0	0	2,700,000	2,745,000	45,000	2,700,000	2,745,000	45,000
会費	0	0	0	0	0	0	2,700,000	2,745,000	45,000	2,700,000	2,745,000	45,000
②事業収益	3,234,920	3,452,800	217,880	10,644,240	12,415,407	1,771,167	0	0	0	13,879,160	15,868,207	1,989,047
物産事業収入	0	0	0	600,000	450,495	△ 149,505	0	0	0	600,000	450,495	△ 149,505
売上	0	0	0	10,044,240	11,964,912	1,920,672	0	0	0	10,044,240	11,964,912	1,920,672
奥入瀬愛情たっぷり弁当	0	0	0	180,000	213,780	33,780	0	0	0	180,000	213,780	33,780
旅行商品販売手数料・売上	0	0	0	200,000	345,709	145,709	0	0	0	200,000	345,709	145,709
手配業手数料・売上	0	0	0	20,000	15,173	△ 4,827	0	0	0	20,000	15,173	△ 4,827
冬の奥入瀬溪流氷瀑ツアー	0	0	0	4,500,000	6,352,210	1,852,210	0	0	0	4,500,000	6,352,210	1,852,210
十和田湖湖水まつり	0	0	0	4,564,240	4,564,240	0	0	0	0	4,564,240	4,564,240	0
E-Bikeレンタル	0	0	0	550,000	421,200	△ 128,800	0	0	0	550,000	421,200	△ 128,800
手荷物配送サービス	0	0	0	30,000	44,100	14,100	0	0	0	30,000	44,100	14,100
飾らない十和田事業売上	0	0	0	0	8,500	8,500	0	0	0	0	8,500	8,500
使用料収入	3,234,920	3,452,800	217,880	0	0	0	0	0	0	3,234,920	3,452,800	217,880
施設使用料収入	3,017,040	3,017,040	0	0	0	0	0	0	0	3,017,040	3,017,040	0
厨房施設使用料収入	217,880	435,760	217,880	0	0	0	0	0	0	217,880	435,760	217,880
③受取補助金等	173,616,520	153,807,831	△ 19,808,689	0	0	0	0	0	0	173,616,520	153,807,831	△ 19,808,689
補助金	56,250,000	36,441,311	△ 19,808,689	0	0	0	0	0	0	56,250,000	36,441,311	△ 19,808,689
運営費等補助金	56,250,000	36,441,311	△ 19,808,689	0	0	0	0	0	0	56,250,000	36,441,311	△ 19,808,689
助成金	50,000	50,000	0	0	0	0	0	0	0	50,000	50,000	0
新渡戸友好都市交流事業助成金	50,000	50,000	0	0	0	0	0	0	0	50,000	50,000	0
委託料	117,316,520	117,316,520	0	0	0	0	0	0	0	117,316,520	117,316,520	0
戦略的観光地域づくり推進事業業務委託料	40,000,000	40,000,000	0	0	0	0	0	0	0	40,000,000	40,000,000	0
特定重点業務実施委託料	25,875,341	25,875,341	0	0	0	0	0	0	0	25,875,341	25,875,341	0
奥入瀬溪流館ガイドカウンター運営委託料	7,570,000	7,570,000	0	0	0	0	0	0	0	7,570,000	7,570,000	0
十和田市観光物産交流施設指定管理料	21,318,000	21,318,000	0	0	0	0	0	0	0	21,318,000	21,318,000	0
十和田湖観光交流センター指定管理料	19,855,000	19,855,000	0	0	0	0	0	0	0	19,855,000	19,855,000	0
十和田湖周辺交通渋滞対策事業委託料	2,698,179	2,698,179	0	0	0	0	0	0	0	2,698,179	2,698,179	0
④雑収益	3,148,560	5,840,223	2,691,663	5,760	1,910,967	1,905,207	0	0	0	3,154,320	7,751,190	4,596,870
雑収入	3,148,560	5,840,223	2,691,663	5,760	1,910,967	1,905,207	0	0	0	3,154,320	7,751,190	4,596,870
経常収益計	180,000,000	163,100,854	△ 16,899,146	10,650,000	14,326,374	3,676,374	2,700,000	2,745,000	45,000	193,350,000	180,172,228	△ 13,177,772

(単位：円)

科 目	実施事業等会計			収益事業会計			法人会計			合計		
	観光振興事業			予算額	決算額	増減	予算額	決算額	増減	予算額	決算額	増減
	予算額	決算額	増減									
(2) 経常費用												
①事業費	180,000,000	153,349,887	△ 26,650,113	13,150,000	16,207,195	3,057,195				193,150,000	169,557,082	△ 23,592,918
役員等報酬	1,200,000	1,200,000	0	0	0	0				1,200,000	1,200,000	0
給料手当	38,000,000	21,733,068	△ 16,266,932	2,180,000	2,180,000	0				40,180,000	23,913,068	△ 16,266,932
福利厚生費（退職金積立金含む）	6,800,000	4,563,801	△ 2,236,199	420,000	513,824	93,824				7,220,000	5,077,625	△ 2,142,375
旅費交通費	400,000	336,024	△ 63,976	0	0	0				400,000	336,024	△ 63,976
費用弁償費	200,000	99,250	△ 100,750	0	0	0				200,000	99,250	△ 100,750
通信運搬費	850,000	716,429	△ 133,571	180,000	179,441	△ 559				1,030,000	895,870	△ 134,130
保険料	0	51,240	51,240	0	0	0				0	51,240	51,240
減価償却費	0	0	0	884,500	884,438	△ 62				884,500	884,438	△ 62
光熱水費	0	0	0	270,000	266,338	△ 3,662				270,000	266,338	△ 3,662
消耗品費	800,000	717,845	△ 82,155	26,400	27,500	1,100				826,400	745,345	△ 81,055
修繕費	0	0	0	290,400	290,400	0				290,400	290,400	0
印刷製本費	220,000	220,000	0	0	0	0				220,000	220,000	0
車両費	2,300,000	1,645,106	△ 654,894	1,230,490	2,245,380	1,014,890				3,530,490	3,890,486	359,996
賃借料	3,000,000	1,866,520	△ 1,133,480	0	0	0				3,000,000	1,866,520	△ 1,133,480
報酬	1,400,000	1,127,056	△ 272,944	0	0	0				1,400,000	1,127,056	△ 272,944
租税公課	4,000,000	3,852,900	△ 147,100	350,000	1,454,200	1,104,200				4,350,000	5,307,100	957,100
戦略的観光地域づくり推進事業費	40,000,000	40,000,000	0	0	0	0				40,000,000	40,000,000	0
特定重点業務実施事業費	25,875,341	25,875,341	0	0	0	0				25,875,341	25,875,341	0
新渡戸友好都市交流事業	50,000	50,000	0	0	0	0				50,000	50,000	0
物産関係費	0	0	0	20,000	4,599	△ 15,401				20,000	4,599	△ 15,401
十和田市観光物産交流施設指定管理費	24,552,920	22,659,716	△ 1,893,204	0	0	0				24,552,920	22,659,716	△ 1,893,204
十和田湖観光交流センター指定管理費	19,855,000	15,319,063	△ 4,535,937	0	0	0				19,855,000	15,319,063	△ 4,535,937
奥入瀬溪流館ガイドカウンター運営費	6,700,000	7,570,000	870,000	0	0	0				6,700,000	7,570,000	870,000
十和田湖周辺交通渋滞対策事業	2,698,179	2,698,179	0	0	0	0				2,698,179	2,698,179	0
支払負担金（関係諸団体会費等）	700,000	664,900	△ 35,100	0	0	0				700,000	664,900	△ 35,100
業務委託料	0	0	0	4,253,800	4,820,149	566,349				4,253,800	4,820,149	566,349
十和田湖湖水まつり	0	0	0	2,153,800	2,153,800	0				2,153,800	2,153,800	0
冬の奥入瀬溪流氷瀑ツアー	0	0	0	2,100,000	1,099,825	△ 1,000,175				2,100,000	1,099,825	△ 1,000,175
中心市街地空き家活用事業	0	0	0	0	1,566,524	1,566,524				0	1,566,524	1,566,524
仕入	0	0	0	2,883,845	2,868,258	△ 15,587				2,883,845	2,868,258	△ 15,587
奥入瀬愛情たっぷり弁当	0	0	0	140,000	160,613	20,613				140,000	160,613	20,613
十和田湖湖水まつり	0	0	0	2,643,845	2,643,845	0				2,643,845	2,643,845	0
E-Bikeレンタル	0	0	0	100,000	63,800	△ 36,200				100,000	63,800	△ 36,200
雑費	398,560	383,449	△ 15,111	160,565	472,668	312,103				559,125	856,117	296,992
②管理費							2,700,000	2,547,135	△ 152,865	2,700,000	2,547,135	△ 152,865
消耗品費							30,000	7,800	△ 22,200	30,000	7,800	△ 22,200
会議費							800,000	634,350	△ 165,650	800,000	634,350	△ 165,650
交際費							20,000	24,317	4,317	20,000	24,317	4,317
広告宣伝費							600,000	739,500	139,500	600,000	739,500	139,500
雑費							298,000	189,736	△ 108,264	298,000	189,736	△ 108,264
賃借料							952,000	951,432	△ 568	952,000	951,432	△ 568
経常費用計	180,000,000	153,349,887	△ 26,650,113	13,150,000	16,207,195	3,057,195	2,700,000	2,547,135	△ 152,865	195,850,000	172,104,217	△ 23,745,783
評価損益等調整前当期経常増減額	0	9,750,967	9,750,967	△ 2,500,000	△ 1,880,821	619,179	0	197,865	197,865	△ 2,500,000	8,068,011	10,568,011
当期経常増減額	0	9,750,967	9,750,967	△ 2,500,000	△ 1,880,821	619,179	0	197,865	197,865	△ 2,500,000	8,068,011	10,568,011
2. 経常外増減の部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取利息	140,000	178,810	38,810	15,000	13,267	△ 1,733	2,000	3,599	1,599	157,000	195,676	38,676
経常外収益計	140,000	178,810	38,810	15,000	13,267	△ 1,733	2,000	3,599	1,599	157,000	195,676	38,676
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑損失	0	134,370	134,370	0	0	0	0	0	0	0	134,370	134,370
未払法人税等	0	0	0	2,100,000	70,000	△ 2,030,000	0	0	0	2,100,000	70,000	△ 2,030,000
未払消費税	0	3,640,843	3,640,843	0	313,157	313,157	0	0	0	0	3,954,000	3,954,000
経常外費用計	0	3,775,213	3,775,213	2,100,000	383,157	△ 1,716,843	0	0	0	2,100,000	4,158,370	2,058,370
当期経常外増減額	140,000	△ 3,596,403	△ 3,736,403	2,085,000	△ 369,890	△ 2,454,890	2,000	3,599	1,599	2,227,000	△ 3,962,694	△ 6,189,694
当期一般正味財産増減額	140,000	6,154,564	6,014,564	△ 4,585,000	△ 2,250,711	2,334,289	2,000	201,464	199,464	△ 4,443,000	4,105,317	8,548,317
一般正味財産期首残高	18,396,506	18,396,506	0	9,099,316	9,099,316	0	1,849,479	1,849,479	0	29,345,301	29,345,301	0
一般正味財産期末残高	18,536,506	24,551,070	6,014,564	4,514,316	6,848,605	2,334,289	1,851,479	2,050,943	199,464	24,902,301	33,450,618	8,548,317
Ⅲ 正味財産期末残高	18,536,506	24,551,070	6,014,564	4,514,316	6,848,605	2,334,289	1,851,479	2,050,943	199,464	24,902,301	33,450,618	8,548,317

貸 借 対 照 表 (案)

令和8年3月31日現在

(単位:円)

勘 定 科 目	実施事業会計	収益事業会計	法人会計	合 計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金	9,113	1,202	3,395	13,710
普通預金	63,873,095	10,815,223	2,017,548	76,705,866
青森銀行十和田支店(メイン)	56,634,282	0	0	56,634,282
青森銀行十和田支店(収益)	0	10,486,518	0	10,486,518
青森銀行十和田支店(法人)	0	0	2,017,548	2,017,548
青森銀行十和田支店(AST指定管理)	2,442,635	0	0	2,442,635
青森銀行十和田支店(ぷらっと指定管理)	4,783,233	0	0	4,783,233
みちのく十和田支店	2,513	182,495	0	185,008
青い森信用金庫十和田営業部	8,394	135,788	0	144,182
青森県信用組合十和田支店	2,038	10,422	0	12,460
立替金	870	318,105	0	318,975
未収金	146,400	5,359,008	30,000	5,535,408
仮払金	20,000	909,165	0	929,165
流動資産合計	64,049,478	17,402,703	2,050,943	83,503,124
2. 固定資産				
(1) 有形固定資産	3	1,682,228	0	1,682,231
リース資産	0	1,256,780	0	1,256,780
什器備品	3	0	0	3
建物付属設備	0	425,448	0	425,448
(2) 投資その他固定資産	1,715,010	66,000	0	1,781,010
保険積立金	1,715,010	0	0	1,715,010
敷金	0	66,000	0	66,000
固定資産合計	1,715,013	1,748,228	0	3,463,241
資産の部合計	65,764,491	19,150,931	2,050,943	86,966,365
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	37,480,803	64,570	0	37,545,373
未払法人税等	0	70,000	0	70,000
未払消費税	3,640,843	313,157	0	3,954,000
預り金	91,775	10,670,199	0	10,761,974
流動負債合計	41,213,421	11,117,926	0	52,331,347
2. 固定負債				
長期未払金	0	1,184,400	0	1,184,400
負債の部合計	41,213,421	12,302,326	0	53,515,747
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産	0	0	0	0
2. 一般正味財産	24,551,070	6,848,605	2,050,943	33,450,618
正味財産の部合計	24,551,070	6,848,605	2,050,943	33,450,618
負債及び正味財産合計	65,764,491	19,150,931	2,050,943	86,966,365

総合財産目録（案）

令和8年3月31日現在

（単位：円）

科 目	金 額		
〔資産の部〕			
1. 流動資産			
① 現金	13,710	13,710	
② 預金	76,705,866	76,705,866	
③ 立替金	318,975	318,975	
④ 未収金	5,535,408	5,535,408	
⑤ 前払金	0	0	
⑥ 仮払金	929,165	929,165	
流動資産合計			83,503,124
2. 固定資産			
① 什器備品			
取得価格	1,288,440		
償却累計額	1,288,437	3	
② リース資産			
取得価格	5,126,360		
償却累計額	3,869,580	1,256,780	
③ 建物附属設備			
取得価格	599,500		
償却累計額	174,052	425,448	
④ 敷金	66,000	66,000	
⑤ 保険積立金	1,715,010	1,715,010	
固定資産合計			3,463,241
資 産 合 計			86,966,365
〔負債の部〕			
1. 流動負債			
① 未払金	37,545,373		
未払法人税等	70,000		
未払消費税	3,954,000		
② 預り金	10,761,974		
③ 長期未払金	1,184,400		
流動負債合計		53,515,747	
負 債 合 計			53,515,747
差引正味財産			33,450,618

Mission

地域事業者の挑戦を支え、伴走支援を通じて事業の成長を促す。

観光とまちづくりを両立させ、地域住民が潤い、観光客が楽しめる環境をつくる。

事業者と共に持続可能な仕組みを構築する。

基本方針

十和田市観光戦略2025-2029に基づき、**地域資源を活かし、観光を通じた持続可能な地域価値向上**を目指す。

従来の景勝地を中心とした観光に加え、市街地や地域の日常文化等も含めた新たな魅力の発掘と発信を進めるとともに、観光消費額の向上、滞在時間延長、関係人口創出を意識した事業展開を行う。

デジタル技術を活用した情報発信及び利便性向上に向けた基盤整備を進めながら、市内事業者・関係団体との連携強化を図り、持続可能な観光地域経営を推進する。

	重点施策	役割
Towada Branding	飾らない十和田	人・暮らし・日常価値の再編集
	EARTH on Towada	アート・自然・文化価値の再編集
Experience Design	十和田ちゃんこプロジェクト	食・文化体験価値の開発
	とわだ旅りデザイン	観光導線・情報接点の再設計
Town Development	まちなかコモンズプロジェクト	街なか滞在価値の形成

飾らない十和田

【ブランド形成】
【地域回遊】
【滞在価値】

景勝地だけではない、人々の営みや食など、地域の日常や暮らしそのものを観光価値として捉え直し、アートや自然との共存も含めた十和田らしい滞在体験の形成を進める。

「飾らない十和田」を新たな観光プロモーションブランドとして位置付け、都市部における展示企画や継続的な情報発信を通じて、地域の価値観や世界観に共感する層との接点形成を図る。

また、四季を通じた継続的なビジュアル制作及び発信体制を構築し、中長期的なブランド形成を推進する。

主な取組

- 四季を通じた継続的なビジュアル発信
- 地域の日常・文化資源の再編集
- 都市部における展示企画の実施
- ブランドグッズ制作

R8年度の着地点

- ブランドコンセプトの認知定着
- 持続的な情報発信体制の構築
- 地域主体による魅力発信体制形成
- 観光分散に向けた導線形成

EARTH on Towada

【ブランド形成】
【地域回遊】
【滞在価値】

十和田市現代美術館と連携し、アートや自然を中心としながら、十和田に根付く文化的価値を再編集した新たな観光ブランド「EARTH on Towada」の形成を進める。

「飾らない十和田」が地域の日常や人の営みに着目したブランドである一方、「EARTH on Towada」では、アートや自然を軸とした十和田らしい感性や世界観の発信を行い、地域全体のブランド価値向上を図る。

また、アートを地域体験やまちなか回遊と結び付けることで、十和田ならではの文化的滞在価値形成を進めるとともに、美術館を起点としながら地域全体へアート価値を展開し、新たな観光導線形成を推進する。

主な取組

- 自然とアートを融合させたツアー造成
- 文化・自然・アートを横断的に伝えるガイド手法の検討
- 市街地と景勝地の周遊促進
- 地域アート資源との連携

R8年度の着地点

- 「EARTH on Towada」の世界観整理
- 文化価値の地域展開
- 市街地と景勝地をつなぐ周遊モデル形成
- アート文脈のブランド形成

十和田ちゃんこプロジェクト

【観光消費】
【地域回遊】
【滞在価値】

十和田の食文化に新たな価値を創出するため、地域食材に加え、十和田に根付く相撲文化を活用した「十和田ちゃんこ」プロジェクトを推進する。

単なる新グルメ開発に留まらず、日本文化体験としての価値形成を図りながら、観光コンテンツとしての展開を進める。

また、これまで台湾を中心としていたインバウンド市場に加え、多様な訪日観光客層も視野に入れた新たな地域プロモーションにつなげる。

主な取組

- 相撲文化を活用した食コンテンツ造成
- 地域食材を活用した商品開発
- 体験型プロモーション検討
- インバウンド展開検討

R8年度の着地点

- 十和田ちゃんこのブランド形成
- 食文化コンテンツとしての方向性整理
- 多様なインバウンド層への展開基盤形成
- 地域事業者との連携体制構築

とわだ旅リデザイン

【情報発信・接点強化】
【地域回遊】
【滞在価値】

観光パンフレット「とわだ旅」の刷新を起点として、旅前から旅中までをつなぐ新たな観光情報基盤の整備を進める。

現在の紙媒体・PDF中心の情報発信から、WEBサイトを中心とした情報提供への移行を検討し、観光客の利便性向上及び観光接点の拡大を図る。

また、「飾らない十和田」の世界観を反映しながら、地域の魅力が伝わるUI/UX形成を進めるとともに、既存観光サイトとの統合も視野に入れた全体設計を行う。

主な取組

- 「とわだ旅」刷新に向けた要件整理
- WEBサイト構築に向けたコンペ実施
- 観光導線を意識したUI/UX検討
- 既存サイト統合方針整理
- 紙媒体との役割整理

R8年度の着地点

- 観光DXの方向性整理
- デジタル基盤整備
- 情報導線改善
- データ活用体制構築に向けた準備

まちなかコモンズプロジェクト

【地域回遊】
【滞在価値】
【関係人口】

景勝地に偏在する観光客の流れを街なかへ広げるため、空き店舗を活用した交流・情報発信拠点「まちなかコモンズ」（旧吉田屋）の整備を進める。

「飾らない十和田」の常設展示や地域イベントとの連携を通じて、来訪者の滞在・回遊促進を図るとともに、地域事業者や新たなプレイヤーが挑戦できるチャレンジスペースとしての機能形成を進める。

また、美術館や商店街、夜市等との連携を通じて、観光とまちづくりが両立する持続可能な地域拠点形成を目指す。

主な取組

- 「まちなかコモンズ」整備
- 「飾らない十和田」常設展示
- まちなか夜市との連携
- チャレンジスペース運営
- アート資源との連携

R8年度の着地点

- 街なか滞在拠点形成
- 回遊導線形成
- チャレンジスペース運営基盤整備
- 持続可能な運営モデル構築

大分類	事業名	目的	R8年度着地
Branding	飾らない十和田 P J T	地域の日常や暮らしを新たな観光価値として再編集し、十和田らしい滞在体験形成及び新たな観光需要創出を図る。	四季を通じた継続発信体制を構築するとともに、東京展示等を通じて県外への認知拡大を図る。
Branding	E a r t h o n T o w a d a	十和田の自然・アートを中心に文化・人々の営みを横断的に再編集し、十和田らしい感性や世界観を発信することで、観光の高付加価値化を図る。	アート・自然を中心に食・人々の営みを横断的に捉えたブランド世界観を整理し、展開方針及びデザインの方向性を具体化する。
Experience	げんび×溪流（ツアー）	E a r t h o n T o w a d a の世界観や価値観を軸にツアーを造成し、市街地と奥入瀬・十和田湖エリアの周遊促進及び冬季観光需要の創出を図る。	冬季ツアーとして内容をブラッシュアップし、宿泊・飲食事業者との連携による高付加価値化を図る。あわせて、グリーン期への横展開を検討する。
Experience	十和田ちゃんこ P J T	相撲文化と地域食材を活用した新たな食文化形成を進め、多様なインバウンド層も視野に入れた地域体験形成を図る。	ちゃんこ鍋レシビ開発、体験コンテンツ造成、試食会、モニターツアー等を通じたブランド方向性整理を行う。
Experience	英語キャンプ	十和田ならではの自然環境を活用した英語キャンプを実施し、地域理解促進及びシビックプライドの醸成を図る。また、地域住民や事業者との交流を通じた地域への関心向上につなげる。	日帰り型キャンプに加え、地域事業者と連携した宿泊型キャンプを実施し、地域資源を活かした教育・体験プログラムとして発展を図る。
Experience	土産品開発（アートジャック）	「自然とアート」を軸とした高付加価値商品の造成を進め、十和田ならではの価値を商品として表現することで観光消費額の向上を図る。	地域事業者及び十和田市現代美術館と連携し、アートパッケージ商品の開発を進めるとともに、年末年始の販売開始を目指す。
Experience	氷瀑ツアー	奥入瀬溪流の冬季資源である氷瀑を活用した個人向け体験コンテンツを造成し、冬季における誘客促進及び滞在時間の延長を図る。	設定日や販売方法を見直し、宿泊や他コンテンツと組み合わせた周遊促進型商品の形成を図る。
Experience	アドベンチャーツーリズム	八甲田と奥入瀬・十和田湖の雪資源を活用したATコンテンツを造成し、冬季における地域間周遊促進及び観光消費拡大を図る。	R7年度モデルツアーをブラッシュアップし、旅行商品としての商品化及び販売開始を目指す。
Experience	E - b i k e	E - b i k e を活用した新たな観光コンテンツの可能性を検討し、奥入瀬・十和田湖地域及び街なかの周遊性向上を図る。	青森大学との連携も視野に入れながら、ATとの連動や街なか周遊コンテンツとしての活用方法を検討する。
Experience	手ぶらキャンプ	奥入瀬・十和田湖地域と街なかを結び滞在型コンテンツとしてキャンプ事業を展開し、滞在時間の延長及び宿泊機会の創出を図る。	デイキャンプ利用を開始し、日帰り利用から宿泊キャンプへつながる導線を構築することで利用拡大を図る。
Experience	愛情たっぷり弁当事業	十和田ならではの地域食材やストーリー性を活かした弁当開発を行い、観光客の満足度向上及び地域内消費の拡大を図る。	地域事業者と連携し、観光コンテンツやイベント等と連動した弁当開発を検討する。ベジ・ヴィーガン等の多様な食ニーズへの対応も視野に入れ、試験販売等を通じて方向性整理を行う。
Community	教育機関との連携	市内高校の探究学習支援を通じて地域理解を深め、シビックプライドの醸成及び将来の観光人材育成につなげる。	三本木高校及び三本木農業高校との連携を継続し、地域事業者と連携した実践的学習機会の創出を図る。
Community/ Experience	大学との連携	青森大学と連携し、ATを軸とした観光・地域振興・人材育成に関する実践的研究及び地域資源活用手法の検討を行う。	世界的 A T フィールド（南アフリカ）の視察や現地事業者との意見交換を通じて知見を蓄積するとともに、青森ATツアーへの招聘等を検討する。
Community	部会	地域事業者や関係団体による情報共有及び意見交換の場を形成し、地域課題の共有と観光推進力向上を図る。	テーマごとの部会運営を継続し、観光マーケティングや受入環境整備等について議論を行う。
Community	セミナー（マーケティング）	地域事業者が自ら情報発信できる力を高め、地域全体の情報発信力向上及び新たな地域プレイヤー創出につなげる。	C a n v a 講座を継続実施するとともに、新たなマーケティングセミナーの開催を検討する。
Community	セミナー（観光・言語等）	地域事業者の観光リテラシー向上及び戦略立案力向上を図る。	機構セミナーとしてのブランド形成を検討するとともに、観光マーケティングや食の多様化等をテーマとしたセミナー開催を行う。
Community	イオン帳合	地域事業者の利益獲得及び情報発信機会創出を図る。	イオン東北との連携を継続するとともに、オンライン請求化等による業務改善を進める。
Community	指定管理	アートステーショントワダ、十和田湖観光交流センターぶらっとの指定管理	2つの観光案内所を地域に開かれた窓口とし、情報の相互交換を図る。
Information	とわだ旅りデザイン・観光UX検討	旅前から旅中までをつなぐ新たな観光情報基盤整備を進める。	要件定義、方向性整理、コンペ実施に向けた準備を進める。
Information	とわだ旅・溪流マップ等校正、増刷	旅マエ・旅ナカ・旅アトの情報提供を通じ、周遊促進、消費額拡大、滞在時間延長及び再訪者獲得を図る。	「とわだ旅」等の内容刷新及び多言語版更新・増刷を行う。
Information	SNS	十和田市のイベント及び観光情報を発信し、観光接点の拡大を図る。	フォロワー13,000人を目指すとともに、媒体整理及び情報発信最適化を進める。
Information	H P 運用	W e b サイト改善を進め、時代に即した情報取得行動に対応した顧客接点強化を図る。	R9年度サイトリニューアルに向けた要件整理及び制作事業者選定を進める。
Information	M a i l c h i m p（会員CRM）	会員向け情報発信及び関係性強化を図る。	配信内容及びタイミングを整理し、定期配信体制を構築する。

大分類	事業名	目的	R8年度着地
Information	写真・動画管理・制作	観光PR及び素材貸出対応を通じて情報発信強化を図る。	PR動画刷新、画像貸出ページ本格稼働及び写真素材拡充を進める。
Information	写真コンテスト	十和田湖周辺の自然や観光資源の魅力を写真を通じて発信し、新たな魅力創出及び誘客促進を図る。	第40回及び国立公園指定90周年を機にテーマ刷新を行い、展示方法やSNS発信強化を進める。
Promotion	マスコミリリース	観光素材やイベント情報について継続的なプレスリリースを配信し、メディア露出拡大及び認知向上を図る。	継続的な情報発信を実施する。
Promotion	PRtimes	PRtimesを活用し、観光コンテンツや地域事業者の取り組み等の情報発信を通じて来訪意欲喚起を図る。	継続的な情報発信を実施する。
Promotion	JRバス東北	バス待合所等を活用したプロモーションを行い、広域誘客及びアクセス向上を図る。	八戸～十和田湖線開通に向けた調整及び広報連携を進める。
Promotion	外部メディア対応（記事校正）	外部メディア掲載情報の確認・校正を行い、正確かつ魅力的な情報発信につなげる。	メディアとの関係性を深化させ、DMOの方向性に親和性の高いメディア露出を図る。
Promotion	外部メディア対応（現地マスコミ対応）	イベントやセミナー等の取材対応を通じ、地域情報発信及びメディア連携強化を図る。	メディアとの関係性強化を進める。
Promotion	BtoCイベント（遊楽日含む）	十和田・奥入瀬の文化的・自然的価値を再定義・発信し、高感度な関係人口創出及び旅行消費額向上を図る。	東北遊楽日等への参画を通じ、対面プロモーションによる関係人口創出及び旅行検討層獲得を推進する。
Promotion	BtoB商談会・エージェントセールス	商材提案及びエージェントとの情報交換を通じて販路形成を図る。	県主催商談会等へ参加し、営業活動及び関係構築を継続する。
Event & Regional	カレンダー制作	十和田湖周辺の自然や観光資源の魅力を年間を通じて発信し、継続的なPRにつなげる。	地域写真資源を活用したカレンダー制作及び観光PR活用を行う。
Town Development	まちなかコモンズPJT	街なかの空き店舗を活用した拠点整備を進め、街なか回遊促進及び関係人口創出を図る。	補助金を活用したリノベーションを実施し、拠点オープン及び運営体制検討を進める。
Event & Regional	湖水まつり	十和田湖畔の観光振興及び地域活性化を図る。	開催内容及び動線を最適化し、駐車場混雑対策を含めた運営改善を進める。
Event & Regional	冬物語	冬季観光誘客及び青森・秋田両県の周遊促進を図る。	コンテンツの抜本的見直しを行い、地域内周遊促進を含めた活性化を図る。
Event & Regional	春まつり	桜を核とした誘客及び市街地回遊促進を図る。	さくら案内所移設及びウォーキングコース造成を行い、市街地への誘導を強化する。
Event & Regional	夏花火	来場者利便性向上及び地域経済活性化を図る。	広報及び運営協力を継続する。
Event & Regional	秋まつり	来場者利便性向上及び地域経済活性化を図る。	広報及び運営協力を継続する。
Event & Regional	まちなかエリアプラットフォーム	商店街活性化を目的として、観光とまちづくりを一体的に推進する。	ビジョン・ミッション整理及び組織化議論に参画し、空き店舗活用との連携を図る。
Event & Regional	エコツーリズムの推進 （秋のマイカー規制イベント兼実験）	自然環境保全と持続可能な観光地域づくりを推進し、来訪者満足度向上との両立を図る。	マイカー規制やガイド養成講座等を含めた実証及び運営支援を行う。
Marketing	来訪者ヒアリング調査	来訪者属性や行動、満足度等を把握し、観光施策立案及び改善に活用する。	他調査との横断分析を行い、分析結果の対外発信による理解促進を図る。
Marketing	観光統計・宿泊統計	観光入込や宿泊動向等を分析し、地域観光動向把握及び戦略立案に活用する。	データ収集精度向上を図り、実態把握体制を構築する。
Marketing	デジタル情報のアクセス等解析	WebサイトやSNS等のアクセス状況を分析し、情報発信施策改善につなげる。	とわだ旅リデザインに向け、現状課題やボトルネック分析を行う。
Marketing	東観推・県観光機構と連携によるビッグデータ解析	広域観光データを活用し、来訪傾向や周遊動向把握を通じて戦略的施策立案につなげる。	マクロデータ分析を強化し、市外エリアも視野に入れた広域施策へ活用する。
Marketing	市民アンケート等による市民の観光意識調査	市民の観光意識や地域への関わり方を把握し、地域住民と連携した観光地域づくりにつなげる。	観光庁KPIや来訪者アンケート等とのクロス分析を行い、施策への反映を図る。
Marketing	DMO形成・確立計画及び市観光戦略に係るKPI調査	観光戦略及びDMO形成・確立計画に基づくKPI進捗管理を行い、施策改善につなげる。	観光地経営戦略策定及び観光庁必須KPI計測手法の確立を進める。

議案第4号 令和8年度事業予算（案）承認の件
令和8年度収支補正予算（案）を次のとおりとし、承認を求める。

令和8年度事業予算書（正味財産増減額）【案】
令和8年4月1日～令和9年3月31日

（単位：円）

科 目	実施事業等会計			収益事業会計			法人会計			合計		
	観光振興事業			前年度決算額	本年度予算額	増減	前年度決算額	本年度予算額	増減	前年度決算額	本年度予算額	増減
	前年度決算額	本年度予算額	増減									
I 一般正味財産増減の部												
1. 経常増減の部												
(1) 経常収益												
①受取会費	0	0		0	0	0	2,745,000	2,745,000	0	2,745,000	2,745,000	0
会費	0	0	0	0	0	0	2,745,000	2,745,000	0	2,745,000	2,745,000	0
②事業収益	3,452,800	3,670,680	217,880	12,415,407	11,010,000	△ 1,405,407	0	0	0	15,868,207	14,680,680	△ 1,187,527
物産事業収入	0	0	0	450,495	500,000	49,505	0	0	0	450,495	500,000	49,505
売上	0	0	0	11,964,912	10,510,000	△ 1,454,912	0	0	0	11,964,912	10,510,000	△ 1,454,912
奥入瀬愛情たっぷり弁当	0	0	0	213,780	600,000	386,220	0	0	0	213,780	600,000	386,220
旅行商品販売手数料・売上	0	0	0	345,709	350,000	4,291	0	0	0	345,709	350,000	4,291
手配業手数料・売上				15,173	0	△ 15,173	0	0	0	15,173	0	△ 15,173
冬の奥入瀬溪流氷瀑ツアー	0	0	0	6,352,210	6,000,000	△ 352,210	0	0	0	6,352,210	6,000,000	△ 352,210
十和田湖湖水まつり	0	0	0	4,564,240	3,520,000	△ 1,044,240	0	0	0	4,564,240	3,520,000	△ 1,044,240
E-bikeレンタル	0	0	0	421,200	0	△ 421,200	0	0	0	421,200	0	△ 421,200
飾らない十和田売上	0	0	0	8,500	0	△ 8,500	0	0	0	8,500	0	△ 8,500
手荷物配送サービス	0	0	0	44,100	40,000	△ 4,100	0	0	0	44,100	40,000	△ 4,100
使用料収入	3,452,800	3,670,680	217,880	0	0	0	0	0	0	3,452,800	3,670,680	217,880
施設使用料収入	3,017,040	3,017,040	0	0	0	0	0	0	0	3,017,040	3,017,040	0
厨房施設使用料収入	435,760	653,640	217,880	0	0	0	0	0	0	435,760	653,640	217,880
③受取補助金等	153,807,831	178,970,900	25,163,069	0	0	0	0	0	0	153,807,831	178,970,900	25,163,069
補助金	36,441,311	57,621,000	21,179,689	0	0	0	0	0	0	36,441,311	57,621,000	21,179,689
運営費等補助金	36,441,311	57,621,000	21,179,689	0	0	0	0	0	0	36,441,311	57,621,000	21,179,689
助成金	50,000	50,000	0	0	0	0	0	0	0	50,000	50,000	0
新渡戸友好都市交流助成金	50,000	50,000	0	0	0	0	0	0	0	50,000	50,000	0
委託料	117,316,520	121,299,900	3,983,380	0	0	0	0	0	0	117,316,520	121,299,900	3,983,380
戦略的観光地域づくり推進事業業務委託料	40,000,000	40,000,000	0	0	0	0	0	0	0	40,000,000	40,000,000	0
特定重点業務実施委託料	25,875,341	26,000,000	124,659	0	0	0	0	0	0	25,875,341	26,000,000	124,659
十和田市観光物産交流施設指定管理料	21,318,000	25,199,000	3,881,000	0	0	0	0	0	0	21,318,000	25,199,000	3,881,000
十和田湖観光交流センター指定管理料	19,855,000	21,270,000	1,415,000	0	0	0	0	0	0	19,855,000	21,270,000	1,415,000
奥入瀬溪流館ガイドカウンター運営業務委託料	7,570,000	7,830,900	260,900	0	0	0	0	0	0	7,570,000	7,830,900	260,900
十和田湖周辺交通渋滞対策委託事業	2,698,179	1,000,000	△ 1,698,179	0	0	0	0	0	0	2,698,179	1,000,000	△ 1,698,179
④雑収益	5,840,223	2,358,420	△ 3,481,803	1,910,967	3,490,000	1,579,033	0	0	0	7,751,190	5,848,420	△ 1,902,770
雑収入	5,840,223	2,358,420	△ 3,481,803	1,910,967	3,490,000	1,579,033	0	0	0	7,751,190	5,848,420	△ 1,902,770
経常収益計	163,100,854	185,000,000	21,899,146	14,326,374	14,500,000	173,626	2,745,000	2,745,000	0	180,172,228	202,245,000	22,072,772

(単位：円)

科 目	実施事業等会計			収益事業会計			法人会計			合計		
	観光振興事業			前年度決算額	本年度予算額	増減	前年度決算額	本年度予算額	増減	前年度決算額	本年度予算額	増減
	前年度決算額	本年度予算額	増減									
(2) 経常費用												
①事業費	153,349,887	185,000,000	34,348,292	16,207,195	14,500,000	△ 1,707,195				169,557,082	199,500,000	29,942,918
役員等報酬	1,200,000	2,400,000	1,200,000	0	0	0				1,200,000	2,400,000	1,200,000
給料手当	21,733,068	37,000,000	15,266,932	2,180,000	2,600,000	420,000				23,913,068	39,600,000	15,686,932
福利厚生費（退職金積立金含む）	4,563,801	6,600,000	2,036,199	513,824	630,000	116,176				5,077,625	7,230,000	2,152,375
旅費交通費	336,024	500,000	163,976	0	200,000	200,000				336,024	700,000	363,976
費用弁償費	99,250	100,000	750	0	0	0				99,250	100,000	750
通信運搬費	716,429	900,000	183,571	179,441	180,000	559				895,870	1,080,000	184,130
保険料	51,240	0	△ 51,240	0	0	0				51,240	0	△ 51,240
光熱水費	0	0	0	266,338	350,000	83,662				266,338	350,000	83,662
減価償却費	0	0	0	884,438	884,500	62				884,438	884,500	62
消耗品費	717,845	700,000	△ 17,845	27,500	27,500	0				745,345	727,500	△ 17,845
修繕費	0	0	0	290,400	290,400	0				290,400	290,400	0
印刷製本費	220,000	250,000	30,000	0	0	0				220,000	250,000	30,000
車両費	1,645,106	2,000,000	354,894	2,245,380	1,200,000	△ 1,045,380				3,890,486	3,200,000	△ 690,486
賃借料	1,866,520	3,000,000	1,133,480	0	0	0				1,866,520	3,000,000	1,133,480
報酬	1,127,056	850,000	△ 277,056	0	0	0				1,127,056	850,000	△ 277,056
租税公課	3,852,900	4,500,000	647,100	1,454,200	1,500,000	45,800				5,307,100	6,000,000	692,900
戦略的観光地域づくり推進事業費	40,000,000	40,000,000	0	0	0	0				40,000,000	40,000,000	0
特定重点業務実施事業費	25,875,341	26,000,000	124,659	0	0	0				25,875,341	26,000,000	124,659
新渡戸友好都市交流関係費	50,000	50,000	0	0	0	0				50,000	50,000	0
物産関係費	0	0	0	4,599	50,000	45,401				4,599	50,000	45,401
十和田市観光物産交流施設指定管理費	22,659,716	28,869,680	6,209,964	0	0	0				22,659,716	28,869,680	6,209,964
十和田湖観光交流センター指定管理費	15,319,063	21,270,000	5,950,937	0	0	0				15,319,063	21,270,000	5,950,937
奥入瀬溪流館ガイドカウンター運営費	7,570,000	7,830,900	260,900	0	0	0				7,570,000	7,830,900	260,900
十和田湖周辺交通渋滞対策委託事業	2,698,179	1,000,000	△ 1,698,179	0	0	0				2,698,179	1,000,000	△ 1,698,179
支払負担金（関係諸団体会費等）	664,900	700,000	35,100	0	0	0				664,900	700,000	35,100
業務委託料	0	0	0	4,820,149	4,400,000	△ 420,149				4,820,149	4,400,000	△ 420,149
十和田湖湖水まつり	0	0	0	2,153,800	1,800,000	△ 353,800				2,153,800	1,800,000	△ 353,800
冬の奥入瀬溪流水瀑ツアー	0	0	0	1,099,825	1,100,000	175				1,099,825	1,100,000	175
空き家活用事業	0	0	0	1,566,524	1,500,000	△ 66,524				1,566,524	1,500,000	△ 66,524
仕入	0	0	0	2,868,258	1,670,000	△ 1,198,258				2,868,258	1,670,000	△ 1,198,258
奥入瀬愛情たっぷり弁当	0	0	0	160,613	470,000	309,387				160,613	470,000	309,387
十和田湖湖水まつり	0	0	0	2,643,845	1,200,000	△ 1,443,845				2,643,845	1,200,000	△ 1,443,845
E-Bike	0	0	0	63,800	0	△ 63,800				63,800	0	△ 63,800
雑費	383,449	479,420	95,971	472,668	517,600	44,932				856,117	997,020	140,903
②管理費							2,547,135	2,745,000	197,865	2,547,135	2,745,000	197,865
消耗品費							7,800	0	△ 7,800	7,800	0	△ 7,800
会議費							634,350	700,000	65,650	634,350	700,000	65,650
交際費							24,317	93,000	68,683	24,317	93,000	68,683
広告宣伝費							739,500	800,000	60,500	739,500	800,000	60,500
雑費							189,736	200,000	10,264	189,736	200,000	10,264
賃借料							951,432	952,000	568	951,432	952,000	568
経常費用計	153,349,887	185,000,000	34,348,292	16,207,195	14,500,000	△ 1,707,195	2,547,135	2,745,000	197,865	172,104,217	202,245,000	30,140,783
評価損益等調整前当期経常増減額	9,750,967	0	△ 9,750,967	△ 1,880,821	0	1,880,821	197,865	0	△ 197,865	8,068,011	0	△ 8,068,011
当期経常増減額	9,750,967	0	△ 9,750,967	△ 1,880,821	0	1,880,821	197,865	0	△ 197,865	8,068,011	0	△ 8,068,011
2. 経常外増減の部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取利息	178,810	180,000	1,190	13,267	13,000	△ 267	3,599	3,600	1	195,676	196,600	924
経常外収益計	178,810	180,000	1,190	13,267	13,000	△ 267	3,599	3,600	1	195,676	196,600	924
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑損失	134,370	0	△ 134,370	0	0	0	0	0	0	134,370	0	△ 134,370
未払法人税等	0	0	0	70,000	70,000	0	0	0	0	70,000	70,000	0
未払消費税	3,640,843	4,000,000	359,157	313,157	500,000	186,843	0	0	0	3,954,000	4,500,000	546,000
経常外費用計	3,775,213	4,000,000	224,787	383,157	570,000	186,843	0	0	0	4,158,370	4,570,000	411,630
当期経常外増減額	3,596,403	3,820,000	223,597	369,890	557,000	187,110	0	0	0	3,966,293	4,377,000	410,707
当期一般正味財産増減額	6,154,564	△ 3,820,000	△ 9,974,564	△ 2,250,711	△ 557,000	1,693,711	201,464	3,600	△ 197,864	4,105,317	△ 4,373,400	△ 8,478,717
一般正味財産期首残高	18,396,506	24,551,070	6,154,564	9,099,316	6,848,605	△ 2,250,711	1,849,479	2,050,943	201,464	29,345,301	33,450,618	4,105,317
一般正味財産期末残高	24,551,070	20,731,070	△ 3,820,000	6,848,605	6,291,605	△ 557,000	2,050,943	2,054,543	3,600	33,450,618	29,077,218	△ 4,373,400
正味財産期末残高	24,551,070	20,731,070	△ 3,820,000	6,848,605	6,291,605	△ 557,000	2,050,943	2,054,543	3,600	33,450,618	29,077,218	△ 4,373,400

議案第5号 令和9年度暫定事業計画（案）
及び暫定事業予算（案）承認の件

令和9年度暫定事業計画（案）及び暫定事業予算（案）

令和9年度の定時総会により事業計画（案）及び事業予算（案）が承認されるまでの間は、令和8年度の実業計画及び事業予算と同規模の内容で運営する。

議案第6号 役員改選の件

令和8年6月29日現在

	企業名	当機構での役職	氏名	前任および備考
1	十和田商工会議所	理事		岩間 恵美郎
2	十和田商工会議所	理事		櫻田 一雅
3	日本航空株式会社青森支店	理事		安部 圭太
4	全日本空輸株式会社 ANAあきんど株式会社仙台支店青森営業所	理事		妹尾 孝之
5	東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社営業部観光推進室	理事		富岡 耕太
6	ジェイアールバス東北株式会社青森支店	理事		永島 慎太郎
7	株式会社JTB青森支店	理事		米村 祐一
8	株式会社日本旅行東北青森支店	理事		羽田 雅尋
9	株式会社近畿日本ツーリスト青森支店	理事		斎藤 達
10	株式会社みちのく銀行十和田支店	理事		中居 孝之
11	青森県信用組合十和田支店	理事		鎌田 秀人
12	青い森信用金庫十和田営業部	理事		木村 貴文
13	十和田おいらせ農業協同組合	監事		畠山 一男
14	田中建設工業株式会社	理事（街なかエリア部会長）		田中 進
15	（一財）十和田湖ふるさと活性化公社	理事（奥入瀬エリア部会長）		佐々木 千佳子
16	レストランたかさご屋	理事（十和田湖エリア部会長）		高瀬 宗明
17	東京太陽株式会社青森タクシー	理事（交通部会長）		三浦 敏勝
18	有限会社プロスクリーン 十和田.L. ステージクリエート	理事（イベント部会長）		三浦 譲
19	有限会社十和田乗馬倶楽部	理事（体験部会長）		上村 鮎子
20	奥入瀬溪流温泉 灯と楓	理事（宿泊部会長）		清水 慶展
21	中こう果樹園	理事（物産部会長）		村上 美穂子
22	株式会社A-WORLD	理事（飲食部会長）		古里 宣光

以下、定款より抜粋

第19条

総会の決議は、総会員の議決権の過半数を有する会員が出席し、出席した当該会員の議決権の過半数をもって行う。

ただし、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第1項の決議を行わなければならない。

理事又は監事の候補者の合計数が第24条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

第26条

理事及び監事は、総会の決議によって選任する。

第29条

理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。ただし、再任を妨げない。

別 紙 ①

議案第2号

令和8年度事業決算承認の件

資 料

令和7年度 実施事業会計 事業決算書
(自 令和7年4月1日～至 令和8年3月31日)

(単位：円)

勘 定 科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
I 経常増減の部				
1. 経常収益				
(1) 事業収益	3,234,920	3,452,800	217,880	
使用料収入	3,234,920	3,452,800	217,880	
施設使用料収入	3,017,040	3,017,040	0	
厨房施設使用料収入	217,880	435,760	217,880	
(2) 受取補助金等	56,250,000	36,441,311	△ 19,808,689	
運営費等補助金	56,250,000	36,441,311	△ 19,808,689	
(3) 助成金	50,000	50,000	0	
新渡戸友好都市交流事業助成金	50,000	50,000	0	
(4) 委託料	117,316,520	117,316,520	0	
戦略的観光地域づくり推進事業業務委託料	40,000,000	40,000,000	0	
特定重点業務実施委託料	25,875,341	25,875,341	0	
十和田市観光物産交流施設指定管理料	21,318,000	21,318,000	0	
十和田湖観光交流センター指定管理料	19,855,000	19,855,000	0	
奥入瀬溪流館ガイドカウンター運営業務委託料	7,570,000	7,570,000	0	
十和田湖周辺交通渋滞対策事業委託料	2,698,179	2,698,179	0	十和田市からの委託
(5) 雑収入	3,148,560	5,840,223	2,691,663	
雑収入	3,148,560	5,840,223	2,691,663	
経常収益計	180,000,000	163,100,854	△ 16,899,146	
2. 経常費用				
(1) 事業費	180,000,000	153,349,887	△ 26,650,113	
役員等報酬	1,200,000	1,200,000	0	
給料手当	38,000,000	21,733,068	△ 16,266,932	職員未採用のため
福利厚生費（退職金積立含む）	6,800,000	4,563,801	△ 2,236,199	職員未採用のため
旅費交通費	400,000	336,024	△ 63,976	
費用弁償費	200,000	99,250	△ 100,750	
通信運搬費	850,000	716,429	△ 133,571	
保険料	0	51,240	51,240	
消耗品費	800,000	717,845	△ 82,155	
印刷製本費	220,000	220,000	0	
車両費	2,300,000	1,645,106	△ 654,894	
賃借料	3,000,000	1,866,520	△ 1,133,480	PCリースはR8へ繰越
報酬	1,400,000	1,127,056	△ 272,944	
租税公課	4,000,000	3,852,900	△ 147,100	
戦略的観光地域づくり推進事業	40,000,000	40,000,000	0	
特定重点業務実施事業	25,875,341	25,875,341	0	
新渡戸友好都市交流事業費	50,000	50,000	0	
十和田市観光物産交流施設指定管理	24,552,920	22,659,716	△ 1,893,204	
十和田湖観光交流センター指定管理	19,855,000	15,319,063	△ 4,535,937	職員退職により
奥入瀬溪流館ガイドカウンター運営事業	6,700,000	7,570,000	870,000	
十和田湖周辺交通渋滞対策事業	2,698,179	2,698,179	0	
支払負担金（関係諸団体会費等）	700,000	664,900	△ 35,100	
雑費	398,560	383,449	△ 15,111	
経常費用計	180,000,000	153,349,887	△ 26,650,113	
当期経常増減額	0	9,750,967	9,750,967	
1. 経常外収益			0	
受取利息	140,000	178,810	38,810	
経常外収益計	140,000	178,810	38,810	
2. 経常外費用			0	
雑損失	0	134,370	134,370	
未払法人税等	0	0		
未払消費税	0	3,640,843		
経常外費用計	0	3,775,213	3,775,213	
3. 一般正味財産期首残高	18,396,506	18,396,506	0	
一般正味財産期首残高	18,396,506	18,396,506	0	
正味財産期末残高	18,536,506	24,551,070	6,014,564	

令和7年度 収益事業会計 事業決算書
(自 令和7年4月1日～至 令和8年3月31日)

(単位：円)

勘 定 科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
I 経常増減の部				
1. 経常収益				
(1) 事業収益	10,644,240	12,415,407	1,771,167	
物産事業収入	600,000	450,495	△ 149,505	
売上	10,044,240	11,964,912	1,920,672	
奥入瀬愛情たっぷり弁当	180,000	213,780	33,780	
旅行商品販売手数料・売上	200,000	345,709	145,709	
手配業手数料・売上	20,000	15,173	△ 4,827	
冬の奥入瀬ツアー	4,500,000	6,352,210	1,852,210	
十和田湖湖水まつり	4,564,240	4,564,240	0	
E-Bikeレンタル	550,000	421,200	△ 128,800	
飾らない十和田売上	0	8,500	8,500	
手荷物配送サービス手数料	30,000	44,100	14,100	
(2) 雑収入	5,760	1,910,967	1,905,207	
経常収益計	10,650,000	14,326,374	3,676,374	
2. 経常費用				
(1) 事業費	13,150,000	16,207,195	3,057,195	
給料手当	2,180,000	2,180,000	0	年度末賞与
福利厚生費（退職金積立含む）	420,000	513,824	93,824	年度末賞与分社保+職員共済保険
通信運搬費	180,000	179,441	△ 559	
光熱水費	270,000	266,338	△ 3,662	
減価償却費	884,500	884,438	△ 62	
消耗品費	26,400	27,500	1,100	
修繕費	290,400	290,400	0	
車両費	1,230,490	2,245,380	1,014,890	社有車リース
租税公課	350,000	1,454,200	1,104,200	
物産関係費	20,000	4,599	△ 15,401	
業務委託料	4,253,800	4,820,149	566,349	
十和田湖湖水まつり	2,153,800	2,153,800	0	
冬の奥入瀬ツアー	2,100,000	1,099,825	△ 1,000,175	
空き家活用事業	0	1,566,524	1,566,524	
仕入	2,883,845	2,868,258	△ 15,587	
奥入瀬愛情たっぷり弁当	140,000	160,613	20,613	
十和田湖湖水まつり	2,643,845	2,643,845	0	
E-Bikeレンタル	100,000	63,800	△ 36,200	
雑費	160,565	472,668	312,103	
経常費用計	13,150,000	16,207,195	3,057,195	
当期経常増減額	△ 2,500,000	△ 1,880,821	619,179	
II 経常外増減の部			0	
1. 経常外収益			0	
受取利息	15,000	13,267	△ 1,733	
経常外収益計	15,000	13,267	△ 1,733	
2. 経常外費用			0	
未払法人税等	2,100,000	70,000	△ 2,030,000	
未払消費税	0	313,157	313,157	
経常外費用計	2,100,000	383,157	△ 1,716,843	
3. 一般正味財産期首残高	9,099,316	9,099,316	0	
一般正味財産期首残高	9,099,316	9,099,316	0	
正味財産期末残高	4,514,316	6,848,605	2,334,289	

令和7年度 法人会計 事業決算書
(自 令和7年4月1日～至 令和8年3月31日)

(単位：円)

勘 定 科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
I 経常増減の部				
1. 経常収益				
(1) 会費	2,700,000	2,745,000	45,000	
会費	2,700,000	2,745,000	45,000	会員190件 (R8.3.31現在)
(2) 雑収入	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
経常収益計	2,700,000	2,745,000	45,000	
2. 経常費用				
(1) 管理費	2,700,000	2,547,135	△ 152,865	
消耗品費	30,000	7,800	△ 22,200	
会議費	800,000	634,350	△ 165,650	
交際費	20,000	24,317	4,317	
広告宣伝費	600,000	739,500	139,500	各種イベント協賛金
雑費	298,000	189,736	△ 108,264	
賃借料	952,000	951,432	△ 568	
経常費用計	2,700,000	2,547,135	△ 152,865	
当期経常増減額	0	197,865	197,865	
II 経常外増減の部				
1. 経常外収益				
受取利息	2,000	3,599	1,599	
経常外収益計	2,000	3,599	1,599	
2. 経常外費用	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
3. 一般正味財産期首残高	1,849,479	1,849,479	0	
一般正味財産期首残高	1,849,479	1,849,479	0	
正味財産期末残高	1,851,479	2,050,943	199,464	

別 紙 ②

議案第4号

令和8年度事業予算（案）承認の件

資 料

令和8年度 実施事業会計 事業予算書（案）

（自 令和8年4月1日～至 令和9年3月31日）

（単位：円）

勘定科目	前年度決算額	本年度予算額	増減	摘要
I 経常増減の部				
1. 経常収益				
（1）事業収益	3,452,800	3,670,680	217,880	
使用料収入	3,452,800	3,670,680	217,880	
施設使用料収入	3,017,040	3,017,040	0	
厨房施設使用料収入	435,760	653,640	217,880	
（2）受取補助金等	36,441,311	57,621,000	21,179,689	
運営費等補助金	36,441,311	57,621,000	21,179,689	十和田市より
（3）助成金	50,000	50,000	0	
新渡戸友好都市交流事業助成金	50,000	50,000	0	新渡戸友好都市交流委員会より
（4）委託料	117,316,520	121,299,900	3,983,380	
戦略的観光地域づくり推進事業業務委託料	40,000,000	40,000,000	0	
特定重点業務実施委託料	25,875,341	26,000,000	124,659	十和田市より
十和田市観光物産交流施設指定管理料	21,318,000	25,199,000	3,881,000	十和田市より
十和田湖観光交流センター指定管理料	19,855,000	21,270,000	1,415,000	十和田市より
奥入瀬溪流館ガイドカウンター運営業務委託料	7,570,000	7,830,900	260,900	
十和田湖周辺交通渋滞対策事業委託料	2,698,179	1,000,000	△ 1,698,179	本年度も受託予定（受託契約後、補正）
（5）雑収入	5,840,223	2,358,420	△ 3,481,803	
雑収入	5,840,223	2,358,420	△ 3,481,803	
経常収益計	163,100,854	185,000,000	21,899,146	
2. 経常費用				
（1）事業費	153,349,887	185,000,000	31,650,113	
役員等報酬	1,200,000	2,400,000	1,200,000	
給料手当	21,733,068	37,000,000	15,266,932	職員数名求人予定のため増額
福利厚生費（退職金積立含む）	4,563,801	6,600,000	2,036,199	職員増予定のため増額
旅費交通費	336,024	500,000	163,976	
費用弁償費	99,250	100,000	750	
通信運搬費	716,429	900,000	183,571	営業用携帯電話契約のため
保険料	51,240	0	△ 51,240	
消耗品費	717,845	700,000	△ 17,845	
印刷製本費	220,000	250,000	30,000	
車両費	1,645,106	2,000,000	354,894	
賃借料	1,866,520	3,000,000	1,133,480	
報酬	1,127,056	850,000	△ 277,056	
租税公課	3,852,900	4,500,000	647,100	
戦略的観光地域づくり推進事業	40,000,000	40,000,000	0	
特定重点業務実施事業	25,875,341	26,000,000	124,659	委託料増額分、支出も増額
新渡戸友好都市交流事業	50,000	50,000	0	
十和田市観光物産交流施設指定管理	22,659,716	28,869,680	6,209,964	委託料増額分、支出も増額
十和田湖観光交流センター指定管理	15,319,063	21,270,000	5,950,937	委託料増額分、支出も増額
奥入瀬溪流館ガイドカウンター運営事業	7,570,000	7,830,900	260,900	委託料増額分、支出も増額
十和田湖周辺交通渋滞対策事業	2,698,179	1,000,000	△ 1,698,179	本年度も受託予定（受託契約後、補正）
支払負担金（関係諸団体会費等）	664,900	700,000	35,100	
雑費	383,449	479,420	95,971	
経常費用計	153,349,887	185,000,000	31,650,113	
当期経常増減額	9,750,967	0	△ 9,750,967	
1. 経常外収益			0	
受取利息	178,810	180,000	1,190	
経常外収益計	178,810	180,000	1,190	
2. 経常外費用			0	
雑損失	134,370	0	△ 134,370	
未払法人税等	0	0		
未払消費税	3,640,843	4,000,000		
経常外費用計	3,775,213	4,000,000	224,787	
3. 一般正味財産期首残高	18,396,506	24,551,070	6,154,564	
正味財産期末残高	24,551,070	20,731,070	△ 3,820,000	

令和8年度 収益事業会計 事業予算書（案）

（自 令和8年4月1日～至 令和9年3月31日）

（単位：円）

勘 定 科 目	前年度決算額	本年度予算額	増 減	摘 要
I 経常増減の部				
1. 経常収益				
（1）事業収益	12,415,407	11,010,000	△ 1,405,407	
物産事業収入	450,495	500,000	49,505	
売上	11,964,912	10,510,000	△ 1,454,912	
奥入瀬愛情たっぷり弁当	213,780	600,000	386,220	
旅行商品販売手数料・売上	345,709	350,000	4,291	
手配業手数料・売上	15,173	0	△ 15,173	
冬の奥入瀬渓流水瀑ツアー	6,352,210	6,000,000	△ 352,210	
十和田湖湖水まつり	4,564,240	3,520,000	△ 1,044,240	
E-Bikeレンタル	421,200	0	△ 421,200	
飾らない十和田売上	8,500	0	△ 8,500	
手荷物配送サービス	44,100	40,000	△ 4,100	
（2）雑収入	1,910,967	3,490,000	1,579,033	
経常収益計	14,326,374	14,500,000	173,626	
2. 経常費用				
（1）事業費	16,207,195	14,500,000	△ 1,707,195	
給料手当	2,180,000	2,600,000	420,000	
福利厚生費（退職金積立含む）	513,824	630,000	116,176	職員共済保険料含む
旅費交通費	0	200,000	200,000	
通信運搬費	179,441	180,000	559	
光熱水費	266,338	350,000	83,662	
減価償却費	884,438	884,500	62	
消耗品費	27,500	27,500	0	
修繕費	290,400	290,400	0	
車両費	2,245,380	1,200,000	△ 1,045,380	
租税公課	1,454,200	1,500,000	45,800	
物産関係費	4,599	50,000	45,401	
業務委託料	4,820,149	4,400,000	△ 420,149	
十和田湖湖水まつり	2,153,800	1,800,000	△ 353,800	バルーンランタン
冬の奥入瀬渓流水瀑ツアー	1,099,825	1,100,000	175	
空き家活用事業	1,566,524	1,500,000	△ 66,524	
仕入	2,868,258	1,670,000	△ 1,198,258	
奥入瀬愛情たっぷり弁当	160,613	470,000	309,387	
十和田湖湖水まつり	2,643,845	1,200,000	△ 1,443,845	ナイトクルーズ企画運営等
E-Bikeレンタル	63,800	0	△ 63,800	E-Bike事業保留のため
雑費	472,668	517,600	44,932	
経常費用計	16,207,195	14,500,000	△ 1,707,195	
当期経常増減額	△ 1,880,821	0	1,880,821	
II 経常外増減の部				
1. 経常外収益				
受取利息	13,267	13,000	△ 267	
経常外収益計	13,267	13,000	△ 267	
2. 経常外費用				
未払法人税等	70,000	70,000	0	
未払消費税	313,157	500,000	186,843	
経常外費用計	383,157	570,000	186,843	
3. 一般正味財産期首残高	9,099,316	6,848,605	△ 2,250,711	
正味財産期末残高	6,848,605	6,291,605	△ 557,000	

令和8年度 法人会計 事業予算書（案）
（自 令和8年4月1日～至 令和9年3月31日）

（単位：円）

勘 定 科 目	前年度決算額	本年度予算額	増 減	摘 要
I 経常増減の部				
1. 経常収益				
(1) 会費	2,745,000	2,745,000	0	
会費	2,745,000	2,745,000	0	会員191件（R8.3月末現在）
(2) 雑収入	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
経常収益計	2,745,000	2,745,000	0	
2. 経常費用				
(1) 管理費	2,547,135	2,745,000	197,865	
通信運搬費	0	0	0	
消耗品費	7,800	0	△ 7,800	
会議費	634,350	700,000	65,650	
交際費	24,317	93,000	68,683	
広告宣伝費	739,500	800,000	60,500	
雑費	189,736	200,000	10,264	
旅費交通費	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	
賃借料	951,432	952,000	568	
経常費用計	2,547,135	2,745,000	197,865	
当期経常増減額	197,865	0	△ 197,865	
II 経常外増減の部				
1. 経常外収益				
受取利息	3,599	3,600	1	
経常外収益計	3,599	3,600	1	
2. 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
3. 一般正味財産期首残高	1,849,479	2,050,943	201,464	
一般正味財産期首残高	1,849,479	2,050,943	201,464	
正味財産期末残高	2,050,943	2,054,543	3,600	

役員改選 事務局（案）

令和8年6月29日（月）

	企業名	当機構での役職	氏名	前任および備考
1	十和田商工会議所	理事（新）	稲本 修明	岩間 恵美郎
2	十和田商工会議所	理事	櫻田 一雅	
3	日本航空株式会社青森支店	理事	安部 圭太	
4	全日本空輸株式会社／ANAあきんど株式会社仙台支店青森営業所	理事	妹尾 孝之	
5	東日本旅客鉄道株式会社青森事業本部	理事（新）	田口 由利香	富岡 耕太
6	ジェイアールバス東北株式会社青森支店	理事（新）	能登屋 哲	永島 慎太郎
7	株式会社ＪＴＢ青森支店	理事	米村 祐一	
8	株式会社日本旅行東北青森支店	理事（新）	田中 亮	羽田 雅尋
9	株式会社近畿日本ツーリスト 青森営業所	理事（新）	千葉 潔	斎藤 達
10	株式会社青森みちのく銀行十和田支店	理事（新）	冷水 大貴	中居 孝之
11	青森県信用組合十和田支店	理事（新）	飯田 大貴	鎌田 秀人
12	青い森信用金庫十和田営業部	理事（新）	佐々木 和憲	木村 貴文
13	十和田おいらせ農業協同組合	理事（新）	斗澤 康広	畠山 一男
14	田中建設工業株式会社	理事	田中 進	街なかエリア部会長
15	（一財）十和田湖ふるさと活性化公社	理事	佐々木 千佳子	奥入瀬エリア部会長
16	レストランたかさご屋	理事	高瀬 宗明	十和田湖畔エリア部会長
17	東京太陽株式会社青森タクシー	理事	三浦 敏勝	交通部会長
18	有限会社プロスクリーン 十和田.L.ステージクリエート	理事	三浦 譲	イベント部会長
19	有限会社十和田乗馬倶楽部	理事	上村 鮎子	体験部会長
20	奥入瀬溪流温泉 灯と楓	理事	清水 慶展	宿泊部会長
21	中こう果樹園	理事	村上 美穂子	物産部会長
22	株式会社A-WOR L D	理事	古里 宣光	飲食部会長

一般社団法人十和田奥入瀬観光機構 役員名簿

令和8年6月29日（月）

	分野	役職案	企業名	氏名	備考
1	産業団体	理事長	十和田商工会議所	稲本 修明	
2		副理事長	十和田商工会議所	櫻田 一雅	
3		監事	十和田おいらせ農業協同組合	斗澤 康広	<任期> 令和12年度総会まで
4	運輸	理事	ジェイアールバス東北㈱青森支店	能登屋 哲	
5		理事	東日本旅客鉄道㈱青森事業本部	田口 由利香	
6		副理事長	日本航空㈱青森支店	安部 圭太	
7		理事	全日本空輸㈱／ANAあきんど㈱仙台支店青森駐在	妹尾 孝之	
8	旅行	理事	㈱近畿日本ツーリスト青森支店	千葉 潔	
9		理事	㈱日本旅行東北青森支店	田中 亮	
10		副理事長	㈱JTB青森支店	米村 祐一	
11	金融	理事	青い森信用金庫十和田営業部	佐々木 和憲	
12		監事	㈱青森みちのく銀行十和田支店	冷水 大貴	<任期> 令和12年度総会まで
13		理事	青森県信用組合十和田支店	飯田 大貴	
14	部会長	街なかエリア部会長	田中建設工業㈱	田中 進	
15		奥入瀬エリア部会長	（一財）十和田湖ふるさと活性化公社	佐々木 千佳子	
16		十和田湖エリア部会長	レストランたかさご屋	高瀬 宗明	
17		イベント部会長	十和田.L. ステージクリエート/（有）プロスクリーン	三浦 譲	
18		交通部会長	東京太陽㈱青森タクシー	三浦 敏勝	
19		体験部会長	㈱十和田乗馬倶楽部	上村 鮎子	
20		宿泊部会長	奥入瀬溪流温泉 灯と楓	清水 慶展	
21		物産部会長	中こう果樹園	村上 美穂子	
22		飲食部会長	㈱A-WORLD	古里 宣光	

その他

退会報告について

会員の退会について（令和7年6月28日～令和8年6月29日現在）

	事業所名等	代表者	所在地	業種	受理日
1	（特非）十和田国際交流機構	白山 春男	十和田市西二番町	その他	令和7年6月30日
2	㈱Ginger	磯石 裕子	京都市上京区室町通今出川上る	その他	令和7年7月11日
3	（一社）ドローンイノベーションネットワーク	関川 明	十和田市東二十四番町	その他	令和7年7月31日
4	なんぶ農援㈱	岩間 正雄	三戸郡南部町大字剣吉	物産関係	令和7年8月5日
5	㈱東北アレンジャーズ	佐藤 大介	神奈川県川崎市麻生区	その他	令和7年8月13日
6	佐々木アパート	佐々木 一郎	秋田県鹿角郡小坂町十和田湖畔休平	その他	令和8年3月31日
7	㈱フジドリームエアラインズ青森空港支店	秋山 正之	青森市大字大谷字小谷	運輸交通	令和8年6月25日
8	職業訓練法人十和田職業訓練協会	畑中 久夫	十和田市大字三本木字千歳森	その他	令和8年6月26日
9	NTT東日本株式会社 青森支店	宮崎 大輔	青森市橋本二丁目	その他	令和8年6月26日

（敬称・役職名等略）